

「第6次忠岡町総合計画」策定のための
まちづくりに関するアンケート調査
《報告書》

令和7年8月

忠岡町

目 次

I	調査概要.....	1
1.	調査の目的	1
2.	調査の方法	1
3.	回収結果	1
4.	数値等の基本的な取扱いについて	1
II	調査結果.....	2
1.	性別	2
2.	年齢	2
3.	居住地区	2
4.	世帯の構成	3
5.	職場等について	3
6.	居住に関すること、定住意向について	4
7.	地域活動やイベント等について	13
8.	忠岡町の自慢	17
9.	公共施設の在り方や運営について	18
10.	生活環境について	19
11.	地域の人間関係について	24
12.	自分らしい生き方について	26
13.	地域における「幸福度」と「満足度」	28
14.	町の取組に関する「満足度」と「重要度」	31
15.	町の取組や行財政運営について	40
16.	自由記述	47

I 調査概要

1. 調査の目的

第6次忠岡町総合計画の策定に当たり、その資料とすることを目的として実施しました。

2. 調査の方法

- (1) 調査対象
18歳以上の町民
- (2) 調査対象者数
3,000人
- (3) 調査方法
【配布】調査票の郵送
【回収】調査票の返送またはWEB回答
- (4) 調査期間
令和7年6月4日～6月20日

3. 回収結果

- (1) 配布数 3,000票
- (2) 回収数 953票（紙調査票の回収数：573票、WEB回答：380票）
- (3) 回収率 31.8%

4. 数値等の基本的な取扱いについて

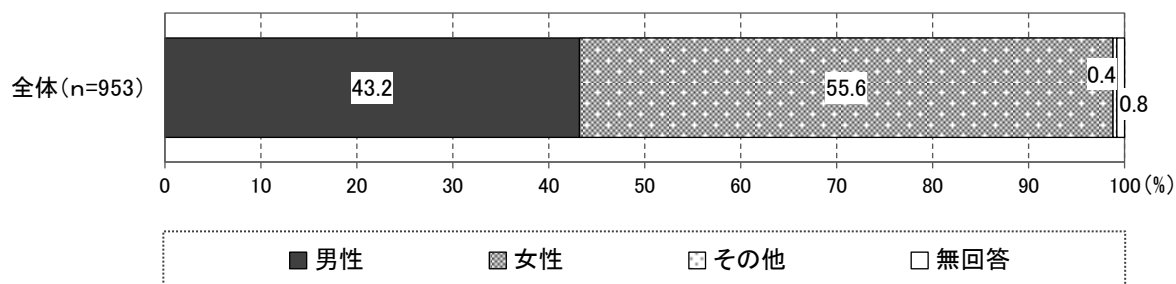
- ・比率は全て百分率（％）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100％を上下する場合があります。
- ・基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100％として算出しています。（回答者総数または該当者数）
- ・質問の終わりに【複数回答可】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であるため、各回答の合計比率は100％を超える場合があります。
- ・文中、グラフ中の数値や選択肢の文言は、一部省略・簡略化してあります。また、割合が0％であった箇所の数値や選択肢の文言は省略していることがあります。
- ・質問の選択肢は、基本的に「 」で表していますが、選択肢を2つ以上合わせて数値を示す場合は“ ”で表してあります。

Ⅱ 調査結果

1. 性別

問1 あなたの性別をお答えください。

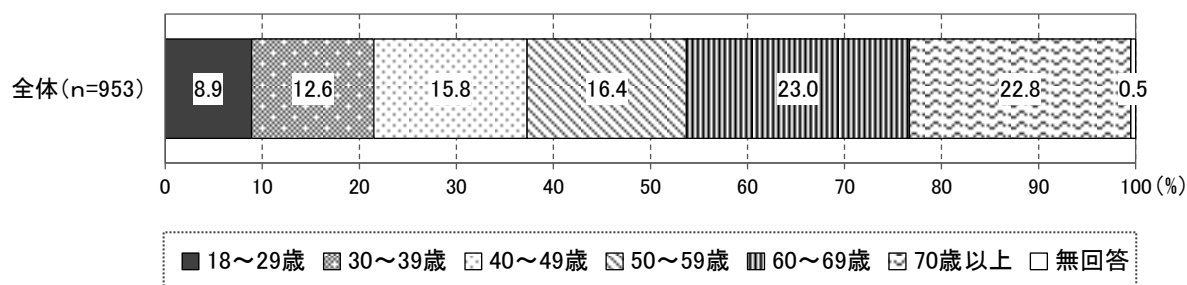
「男性」が43.2%、「女性」が55.6%、「その他」が0.4%となっています。



2. 年齢

問2 あなたの年齢についてお答えください。

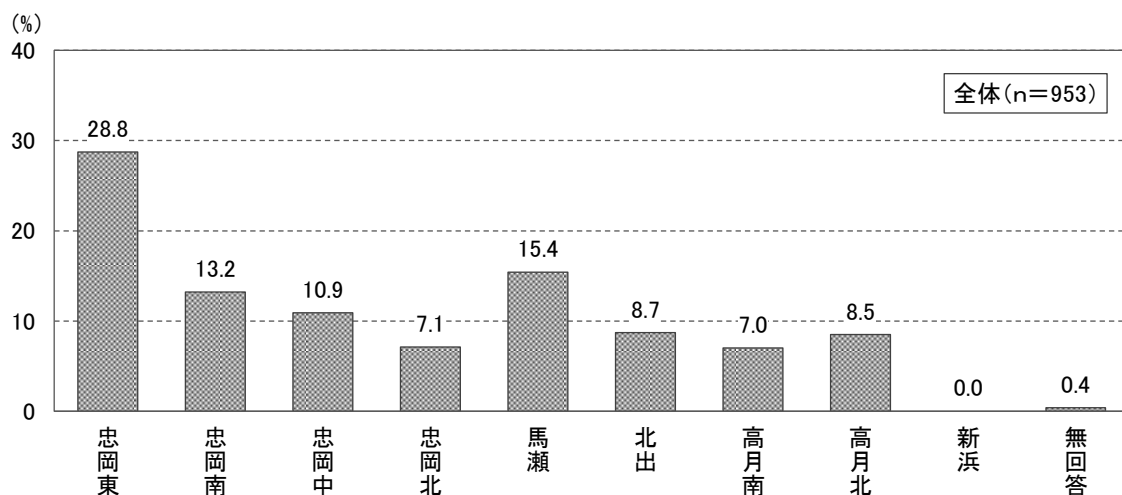
「60～69歳」が23.0%と最も高く、次いで、「70歳以上」(22.8%)、「50～59歳」(16.4%)の順となっています。



3. 居住地区

問3 あなたのお住まいの地区についてお答えください。

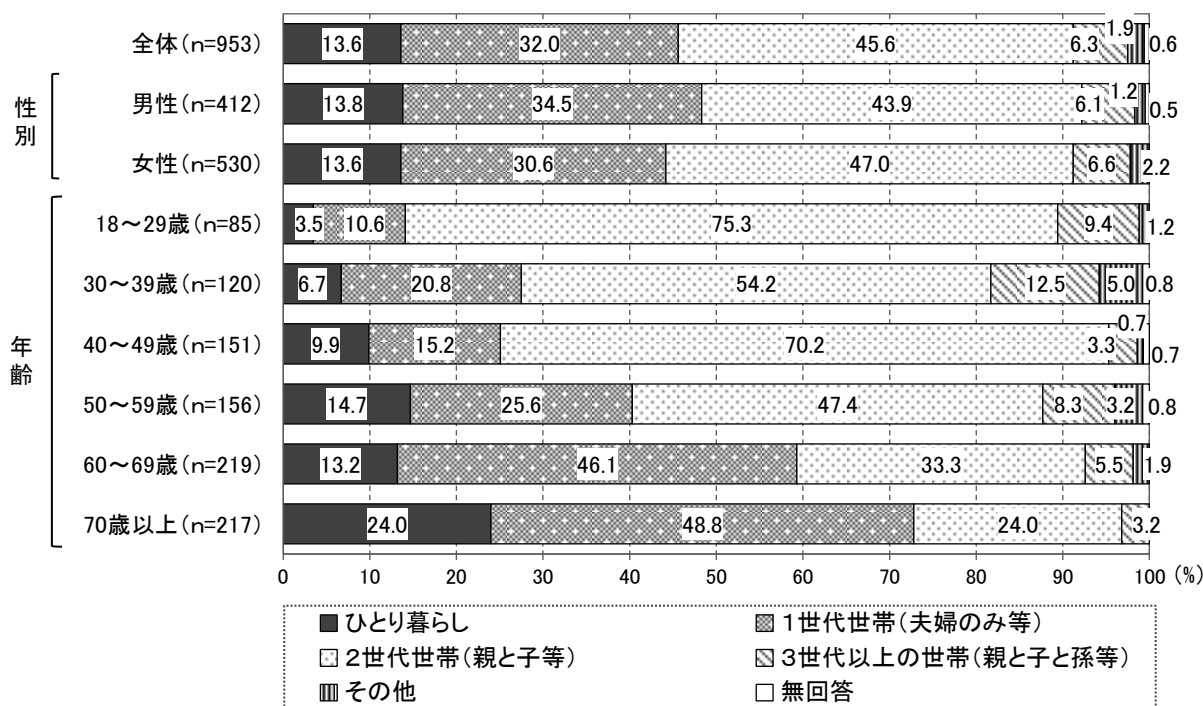
「忠岡東」が28.8%と最も高く、次いで、「馬瀬」(15.4%)、「忠岡南」(13.2%)の順となっています。



4. 世帯の構成

問4 あなたの世帯の構成をお答えください。

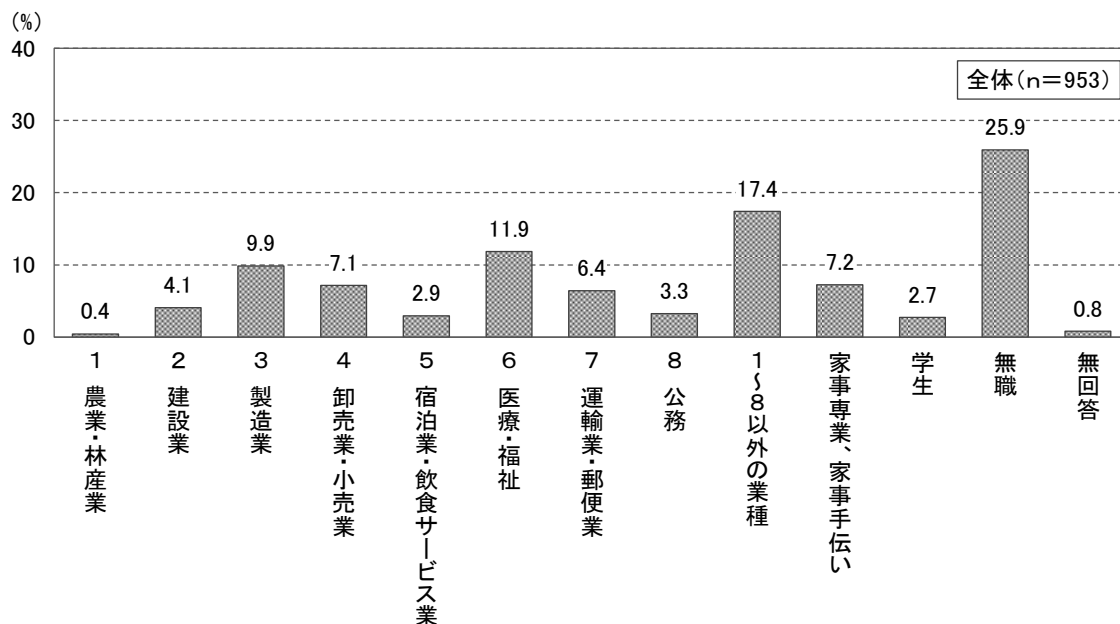
「2世代世帯（親と子等）」が45.6%と最も高く、次いで、「1世代世帯（夫婦のみ等）」（32.0%）、「ひとり暮らし」（13.6%）の順となっています。



5. 職場等について

問5 あなたの仕事や職場が関わっている主な産業分野は次のうちどれですか。

「無職」が25.9%と割合が高くなっていますが、主な産業分野で見ると、「1～8以外の業種」が17.4%と最も高く、次いで、「6 医療・福祉」（11.9%）、「3 製造業」（9.9%）の順となっています。

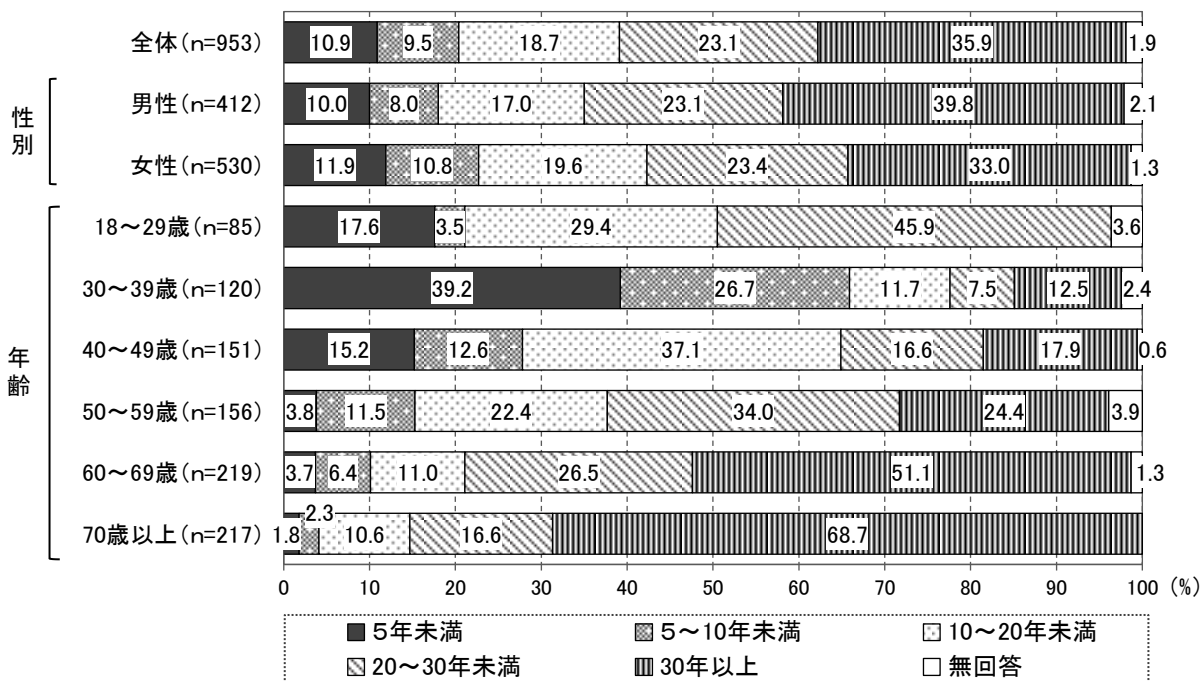


6. 居住に関すること、定住意向について

問6

忠岡町の現在の場所に住んで何年になりますか。忠岡町での通算の居住年数ではなく、現在の場所に住み始めてからの年数をお答えください。

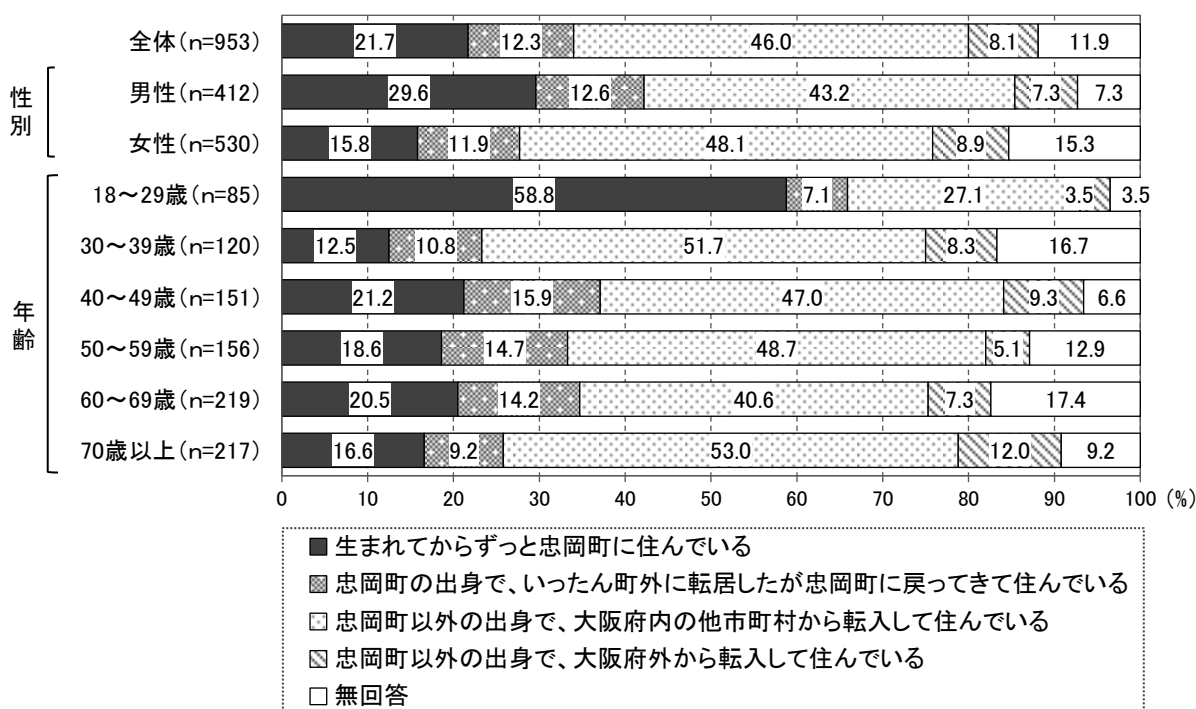
全体では、「30年以上」が35.9%と最も高く、次いで、「20～30年未満」(23.1%)、「10～20年未満」(18.7%)の順となっています。



問7

あなたの居住経歴についてお答えください。

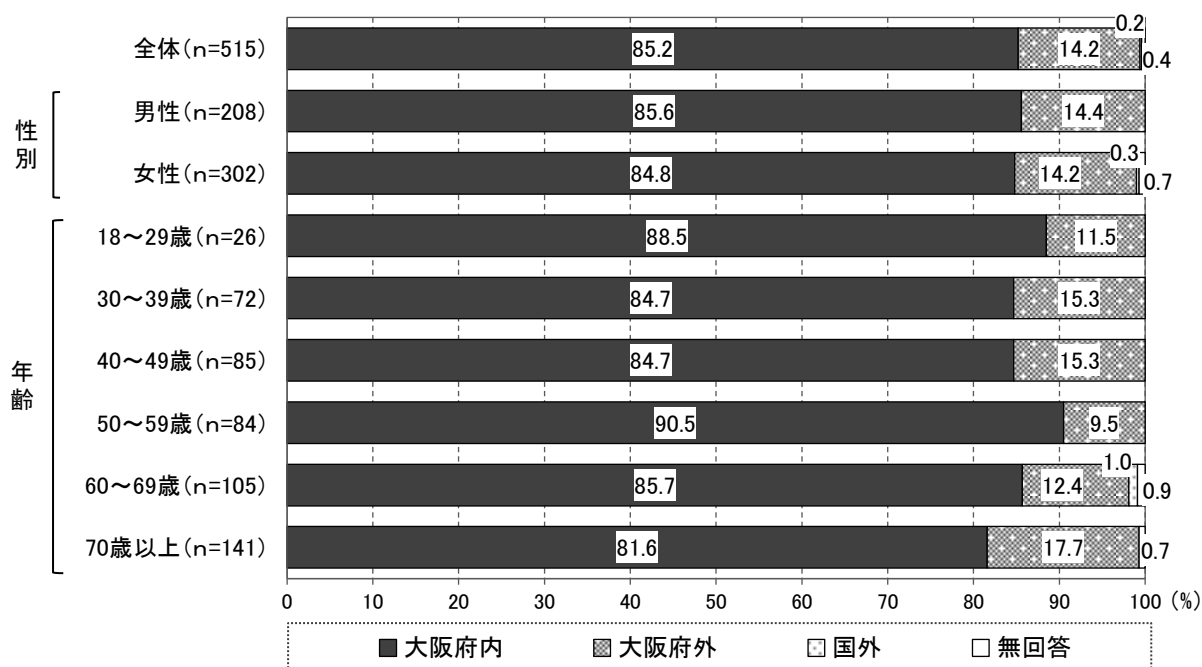
全体では、「忠岡町以外の出身で、大阪府内の他市町村から転入して住んでいる」が46.0%と最も高く、次いで、「生まれてからずっと忠岡町に住んでいる」(21.7%)、「忠岡町の出身で、いったん町外に転居したが忠岡町に戻ってきて住んでいる」(12.3%)の順となっています。



問7-1

◆問7で、「3.」または「4.」（転入して住んでいる）と答えた方。
忠岡町に転入するまではどちらに住んでいましたか。

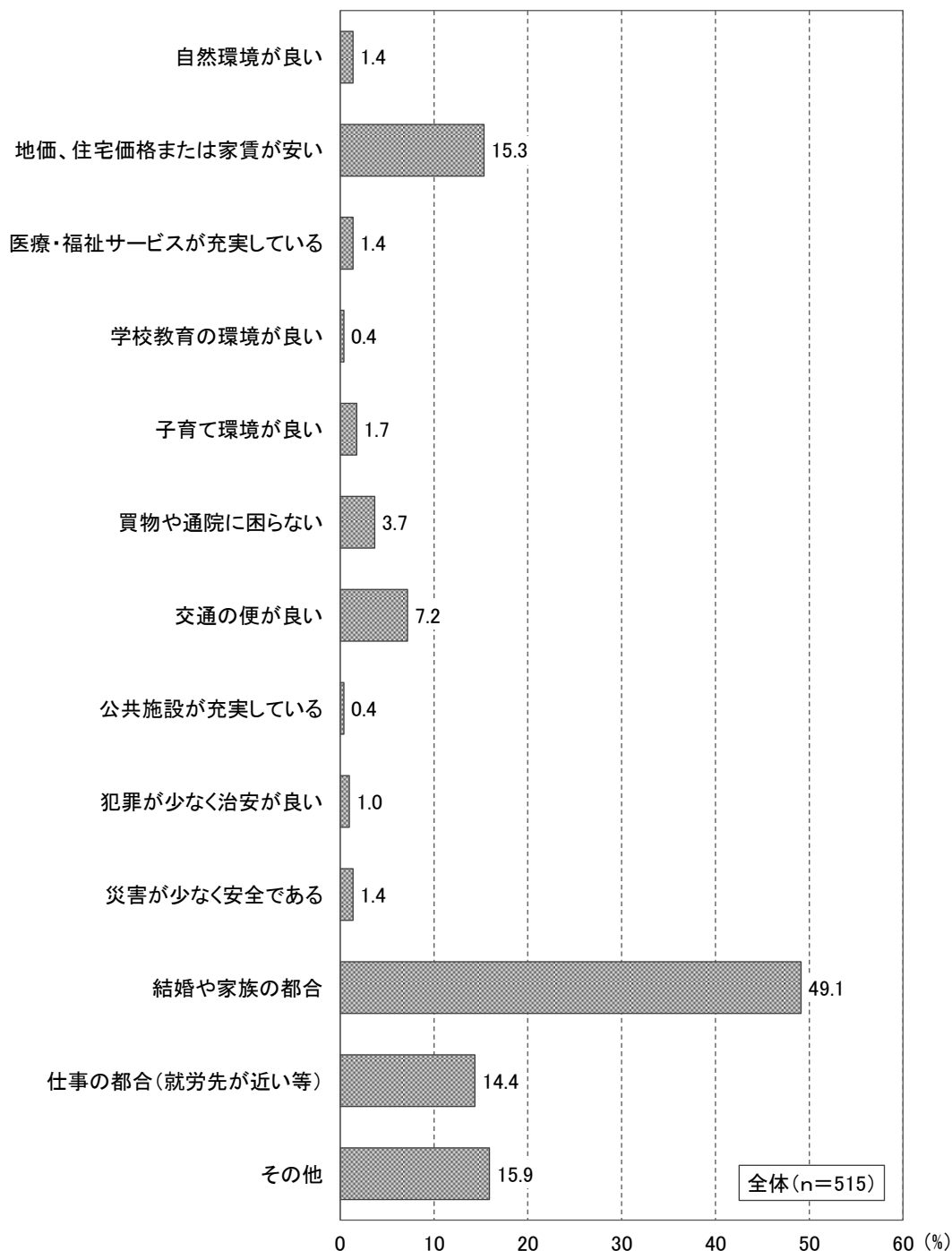
全体では、「大阪府内」が85.2%と最も高く、次いで、「大阪府外」(14.2%)、「国外」(0.2%)の順となっています。



問7-2

◆問7で、「3.」または「4.」（転入して住んでいる）と答えた方。
他の市町村から転入してこられた理由は何ですか。【複数回答可】

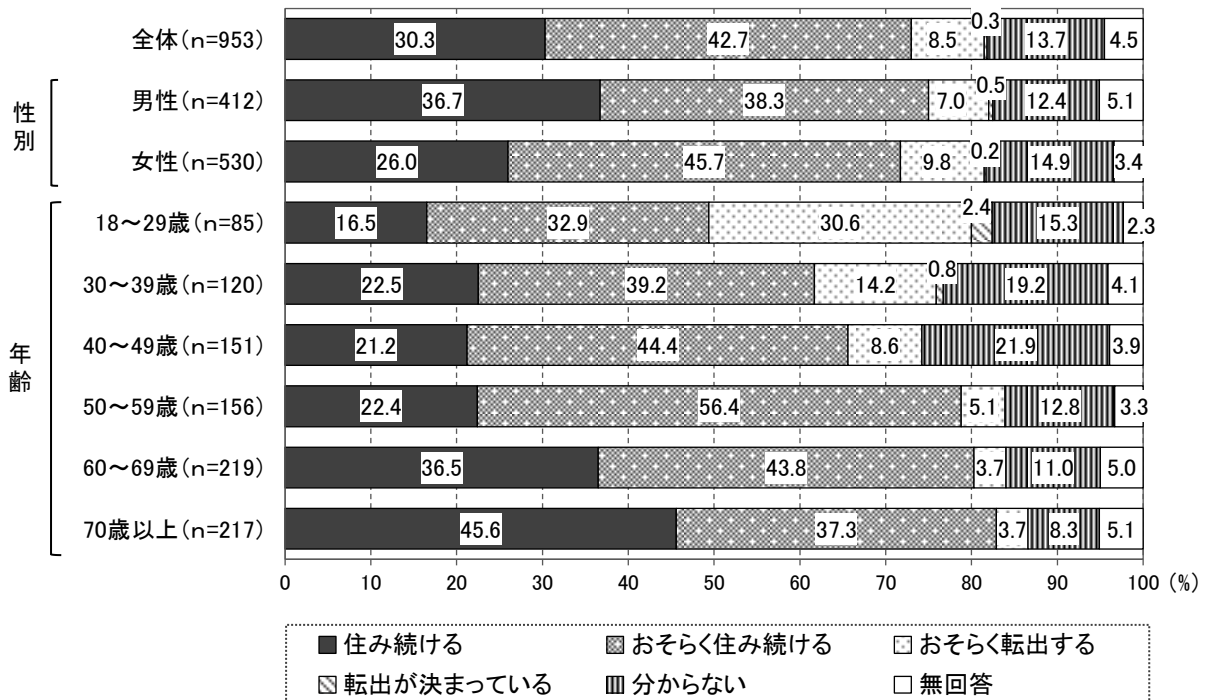
「その他」が15.9%と一定の割合が見られますが、具体的な理由を見ると、「結婚や家族の都合」が49.1%と最も高く、次いで、「地価、住宅価格または家賃が安い」（15.3%）、「仕事の都合（就労先が近い等）」（14.4%）の順となっています。



			自然環境が良い	地価、住宅価格または家賃が安い	医療・福祉サービスが充実している	学校教育の環境が良い	子育て環境が良い	買物や通院に困らない	交通の便が良い	公共施設が充実している	犯罪が少なく治安が良い	災害が少なく安全である	結婚や家族の都合	仕事の都合（就労先が近い等）	その他
		(n=)													
全体		515	7 1.4%	79 15.3%	7 1.4%	2 0.4%	9 1.7%	19 3.7%	37 7.2%	2 0.4%	5 1.0%	7 1.4%	253 49.1%	74 14.4%	82 15.9%
性別	男性	208	5 2.4%	37 17.8%	0 0.0%	1 0.5%	4 1.9%	8 3.8%	21 10.1%	1 0.5%	2 1.0%	3 1.4%	80 38.5%	35 16.8%	41 19.7%
	女性	302	2 0.7%	42 13.9%	7 2.3%	1 0.3%	5 1.7%	11 3.6%	16 5.3%	1 0.3%	3 1.0%	4 1.3%	170 56.3%	37 12.3%	41 13.6%
年齢	18～29歳	26	0 0.0%	4 15.4%	1 3.8%	0 0.0%	1 3.8%	3 11.5%	4 15.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 42.3%	4 15.4%	4 15.4%
	30～39歳	72	1 1.4%	17 23.6%	2 2.8%	1 1.4%	0 0.0%	2 2.8%	7 9.7%	0 0.0%	2 2.8%	1 1.4%	45 62.5%	17 23.6%	6 8.3%
	40～49歳	85	1 1.2%	18 21.2%	0 0.0%	1 1.2%	1 1.2%	2 2.4%	6 7.1%	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%	42 49.4%	13 15.3%	12 14.1%
	50～59歳	84	0 0.0%	13 15.5%	2 2.4%	0 0.0%	1 1.2%	1 1.2%	6 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	42 50.0%	7 8.3%	10 11.9%
	60～69歳	105	2 1.9%	11 10.5%	1 1.0%	0 0.0%	4 3.8%	4 3.8%	7 6.7%	0 0.0%	1 1.0%	2 1.9%	50 47.6%	13 12.4%	21 20.0%
	70歳以上	141	3 2.1%	16 11.3%	1 0.7%	0 0.0%	2 1.4%	7 5.0%	7 5.0%	2 1.4%	1 0.7%	4 2.8%	62 44.0%	20 14.2%	28 19.9%

問8 これからも忠岡町に住み続けたいと思いますか。

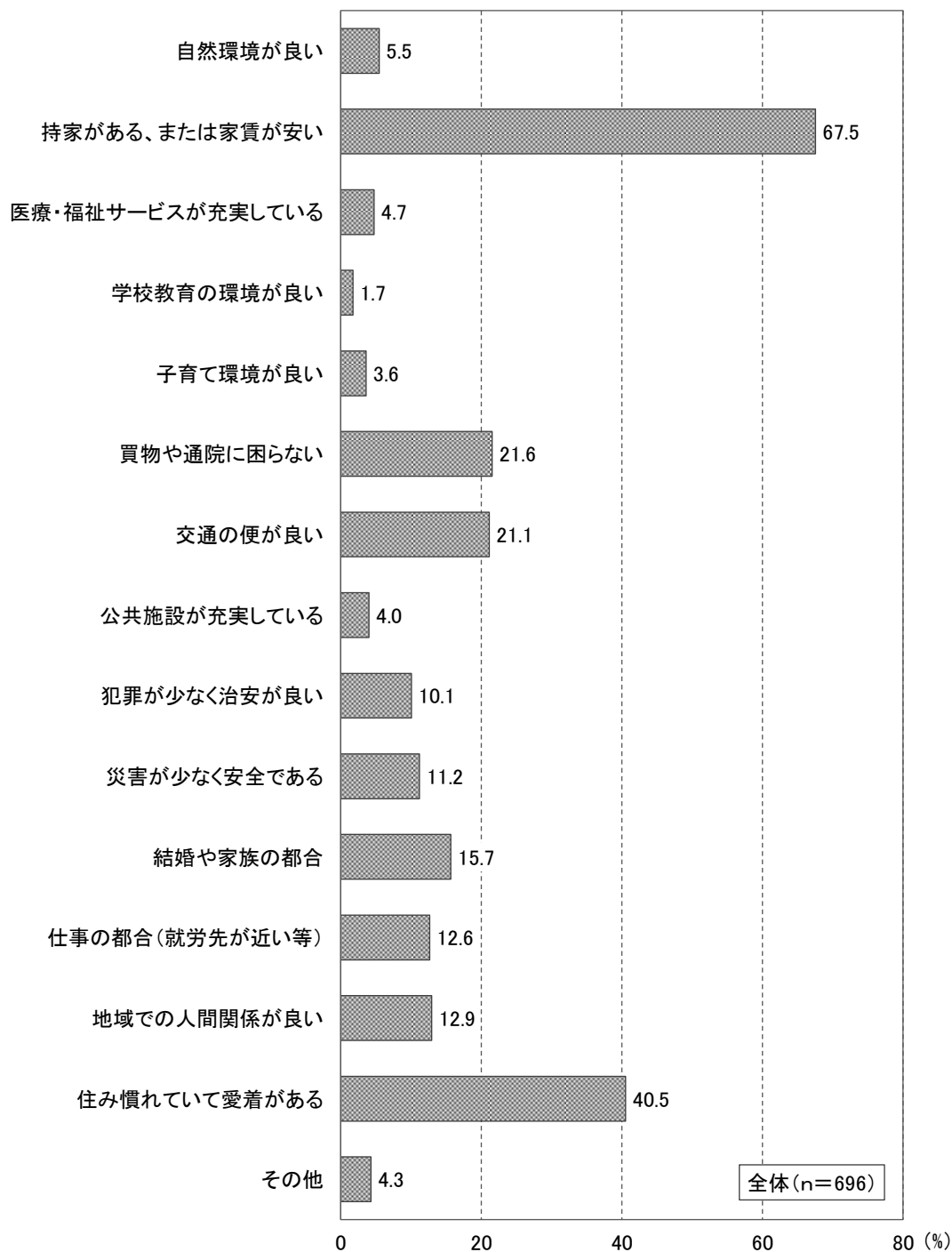
全体では、「おそらく住み続ける」が42.7%と最も高く、次いで、「住み続ける」(30.3%)、「分からない」(13.7%)の順となっています。



問8-1

◆問8で、「1.」または「2.」（住み続ける）と答えた方。
忠岡町に住み続けたいと思う理由は何ですか。【複数回答可】

「持家がある、または家賃が安い」が67.5%と最も高く、次いで、「住み慣れていて愛着がある」（40.5%）、「買物や通院に困らない」（21.6%）の順となっています。

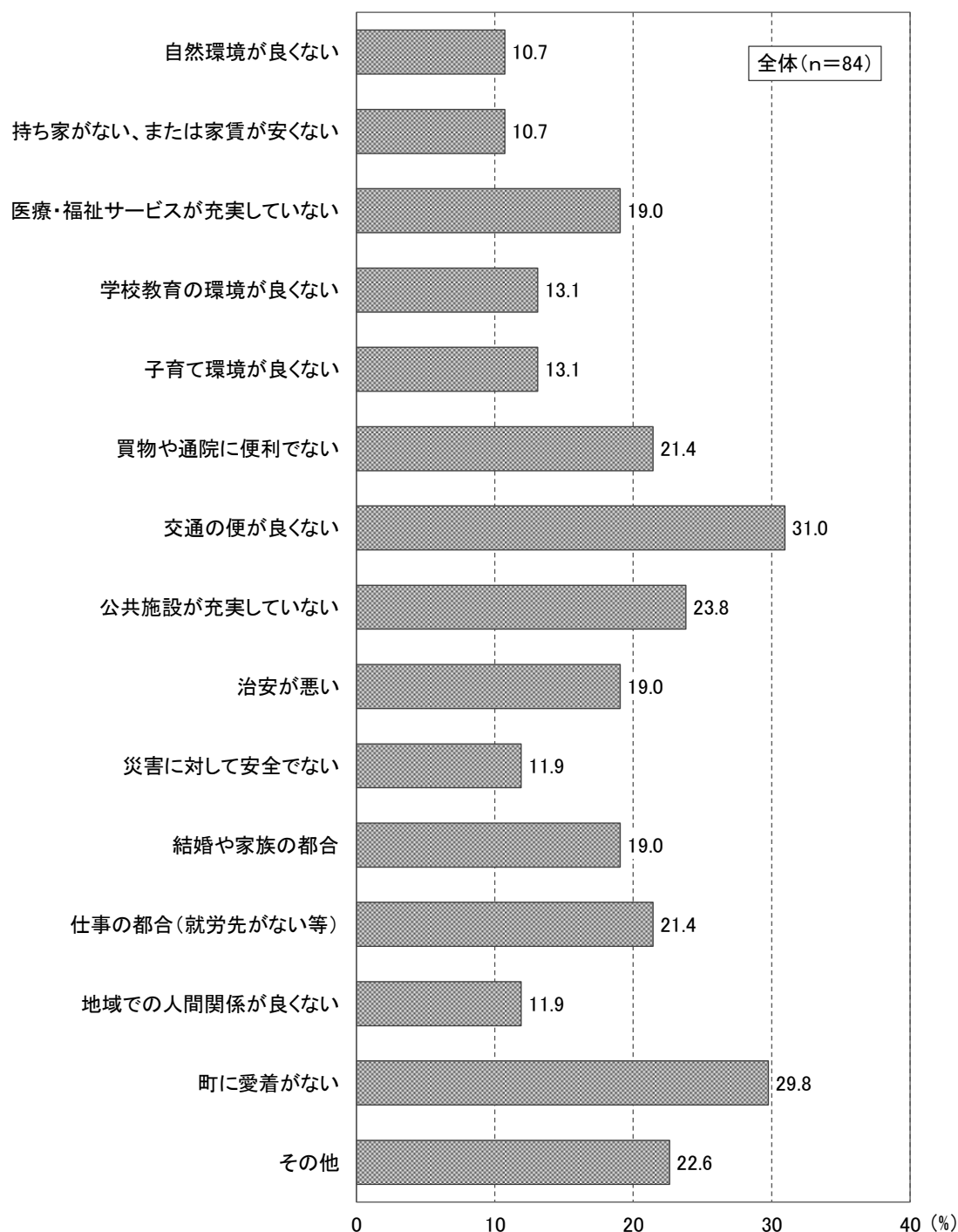


			自然環境が良い	持家がある、または家賃が安い	医療・福祉サービスが充実している	学校教育の環境が良い	子育て環境が良い	買物や通院に困らない	交通の便が良い	公共施設が充実している	犯罪が少なく治安が良い	災害が少なく安全である	結婚や家族の都合	仕事の都合（就労先が近い等）	地域での人間関係が良い	住み慣れていて愛着がある	その他
		(n=)															
全体		696	38 5.5%	470 67.5%	33 4.7%	12 1.7%	25 3.6%	150 21.6%	147 21.1%	28 4.0%	70 10.1%	78 11.2%	109 15.7%	88 12.6%	90 12.9%	282 40.5%	30 4.3%
性別	男性	309	18 5.8%	207 67.0%	14 4.5%	3 1.0%	7 2.3%	67 21.7%	63 20.4%	12 3.9%	26 8.4%	34 11.0%	35 11.3%	40 12.9%	41 13.3%	139 45.0%	18 5.8%
	女性	380	20 5.3%	259 68.2%	19 5.0%	9 2.4%	18 4.7%	82 21.6%	83 21.8%	15 3.9%	43 11.3%	42 11.1%	70 18.4%	47 12.4%	48 12.6%	141 37.1%	12 3.2%
年齢	18～29歳	42	3 7.1%	13 31.0%	3 7.1%	2 4.8%	3 7.1%	7 16.7%	10 23.8%	2 4.8%	4 9.5%	0 0.0%	7 16.7%	7 16.7%	4 9.5%	23 54.8%	1 2.4%
	30～39歳	74	2 2.7%	42 56.8%	2 2.7%	2 2.7%	7 9.5%	8 10.8%	11 14.9%	0 0.0%	4 5.4%	3 4.1%	24 32.4%	17 23.0%	11 14.9%	25 33.8%	2 2.7%
	40～49歳	99	5 5.1%	74 74.7%	3 3.0%	1 1.0%	1 1.0%	16 16.2%	14 14.1%	2 2.0%	7 7.1%	5 5.1%	15 15.2%	16 16.2%	10 10.1%	36 36.4%	3 3.0%
	50～59歳	123	4 3.3%	82 66.7%	1 0.8%	1 0.8%	4 3.3%	13 10.6%	15 12.2%	4 3.3%	10 8.1%	11 8.9%	24 19.5%	15 12.2%	12 9.8%	41 33.3%	7 5.7%
	60～69歳	176	10 5.7%	134 76.1%	7 4.0%	3 1.7%	5 2.8%	41 23.3%	38 21.6%	9 5.1%	19 10.8%	25 14.2%	22 12.5%	19 10.8%	26 14.8%	71 40.3%	7 4.0%
	70歳以上	180	13 7.2%	125 69.4%	17 9.4%	3 1.7%	5 2.8%	65 36.1%	59 32.8%	11 6.1%	26 14.4%	34 18.9%	17 9.4%	13 7.2%	27 15.0%	85 47.2%	10 5.6%

問8-2

◆問8で、「3.」または「4.」（転出する）と答えた方。
忠岡町に住み続けたいと思わない理由は何ですか。【複数回答可】

「交通の便が良くない」が31.0%と最も高く、次いで、「町に愛着がない」（29.8%）、「公共施設が充実していない」（23.8%）の順となっています。



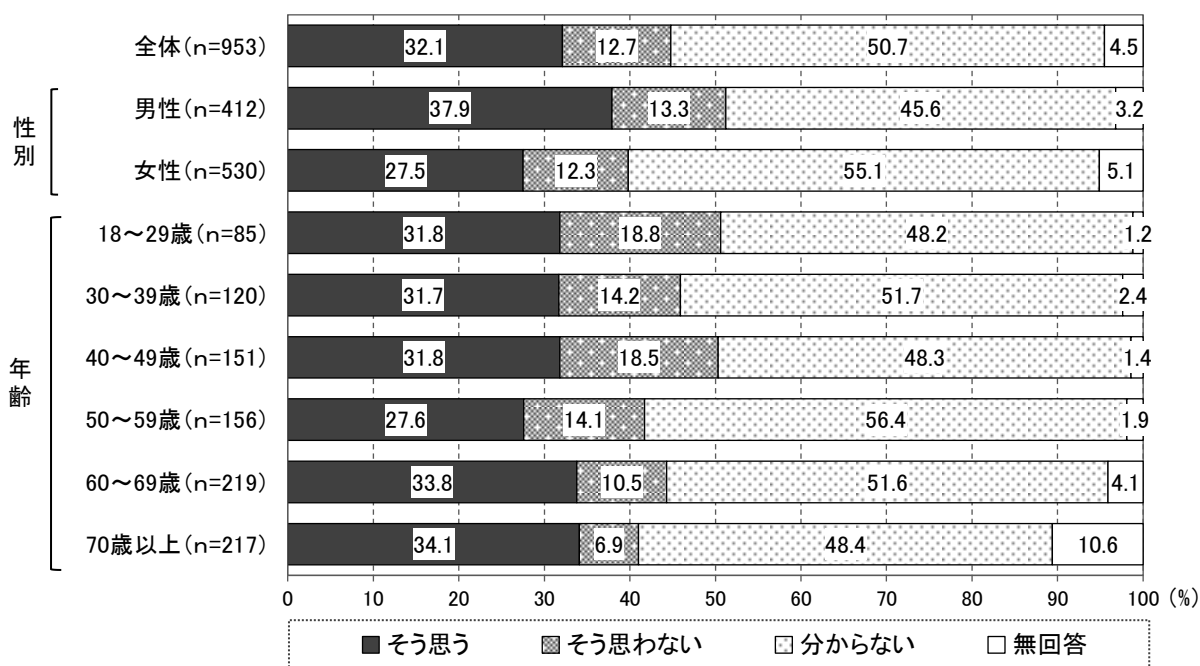
			自然環境が良くない	持ち家がない、または家賃が安くない	医療・福祉サービスが充実していない	学校教育の環境が良くない	子育て環境が良くない	買物や通院に便利でない	交通の便が良くない	公共施設が充実していない	治安が悪い	災害に対して安全でない	結婚や家族の都合	仕事の都合（就労先がない等）	地域での人間関係が良くない	町に愛着がない	その他
		(n=)															
全体		84	9 10.7%	9 10.7%	16 19.0%	11 13.1%	11 13.1%	18 21.4%	26 31.0%	20 23.8%	16 19.0%	10 11.9%	16 19.0%	18 21.4%	10 11.9%	25 29.8%	19 22.6%
性別	男性	31	5 16.1%	2 6.5%	7 22.6%	4 12.9%	4 12.9%	5 16.1%	10 32.3%	8 25.8%	7 22.6%	1 3.2%	2 6.5%	5 16.1%	2 6.5%	7 22.6%	12 38.7%
	女性	53	4 7.5%	7 13.2%	9 17.0%	7 13.2%	7 13.2%	13 24.5%	16 30.2%	12 22.6%	9 17.0%	9 17.0%	14 26.4%	13 24.5%	8 15.1%	18 34.0%	7 13.2%
年齢	18～29歳	28	3 10.7%	3 10.7%	3 10.7%	5 17.9%	3 10.7%	2 7.1%	8 28.6%	5 17.9%	7 25.0%	3 10.7%	10 35.7%	7 25.0%	4 14.3%	7 25.0%	5 17.9%
	30～39歳	18	0 0.0%	2 11.1%	4 22.2%	2 11.1%	4 22.2%	5 27.8%	5 27.8%	2 11.1%	3 16.7%	1 5.6%	1 5.6%	3 16.7%	1 5.6%	6 33.3%	7 38.9%
	40～49歳	13	2 15.4%	2 15.4%	2 15.4%	4 30.8%	4 30.8%	1 7.7%	2 15.4%	2 15.4%	5 38.5%	2 15.4%	4 30.8%	5 38.5%	3 23.1%	2 15.4%	2 15.4%
	50～59歳	8	3 37.5%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	4 50.0%	4 50.0%	3 37.5%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	4 50.0%	1 12.5%
	60～69歳	8	1 12.5%	1 12.5%	4 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 37.5%	4 50.0%	5 62.5%	1 12.5%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	4 50.0%	1 12.5%
	70歳以上	8	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	2 25.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	1 12.5%	2 25.0%	2 25.0%

7. 地域活動やイベント等について

問9

地域住民や各種団体、忠岡町等とまちづくりの面で協働したいと思いますか。

全体では、「分からない」が50.7%と最も高く、次いで、「そう思う」(32.1%)、「そう思わない」(12.7%)の順となっています。

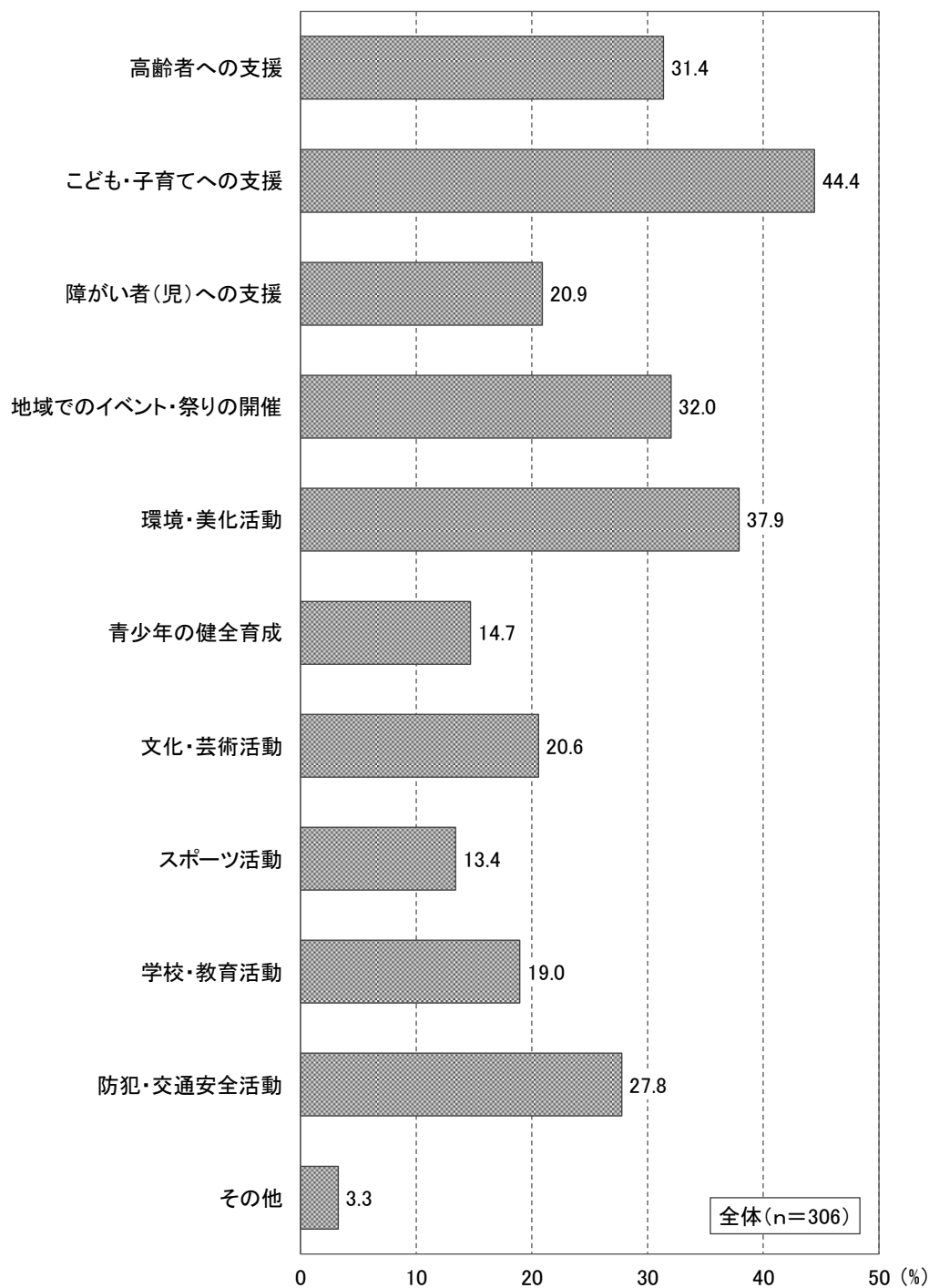


問9-1

◆問9で、「1. そう思う」と答えた方。

協働したいと思う分野（現在している分野も含む）をお答えください。
【複数回答可】

「こども・子育てへの支援」が44.4%と最も高く、次いで、「環境・美化活動」（37.9%）、
「地域でのイベント・祭りの開催」（32.0%）の順となっています。

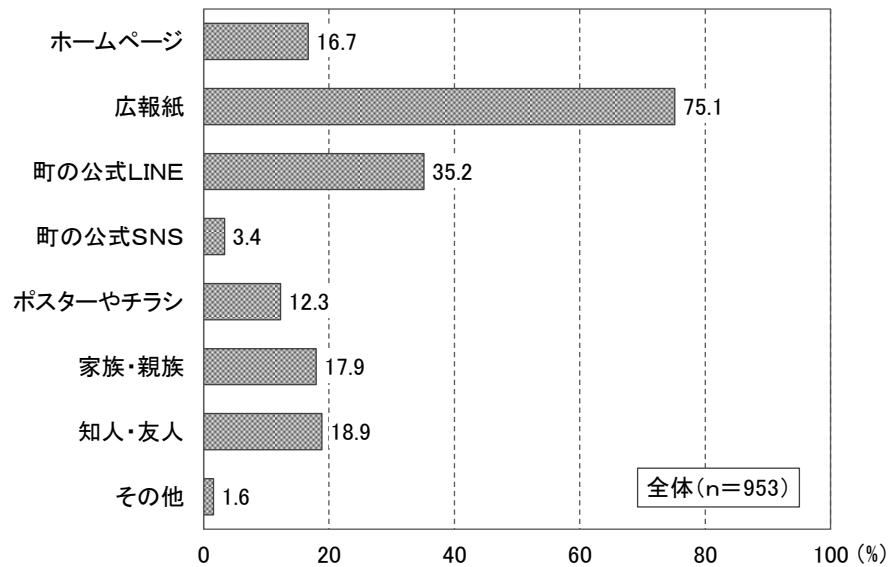


		(n=)	高齢者への支援	こども・子育てへの支援	障がい者（児）への支援	地域でのイベント・祭りの開催	環境・美化活動	青少年の健全育成	文化・芸術活動	スポーツ活動	学校・教育活動	防犯・交通安全活動	その他
全体		306	96 31.4%	136 44.4%	64 20.9%	98 32.0%	116 37.9%	45 14.7%	63 20.6%	41 13.4%	58 19.0%	85 27.8%	10 3.3%
性別	男性	156	49 31.4%	66 42.3%	32 20.5%	55 35.3%	56 35.9%	28 17.9%	30 19.2%	27 17.3%	29 18.6%	42 26.9%	6 3.8%
	女性	146	46 31.5%	69 47.3%	31 21.2%	43 29.5%	58 39.7%	15 10.3%	32 21.9%	14 9.6%	28 19.2%	42 28.8%	4 2.7%
年齢	18～29歳	27	6 22.2%	12 44.4%	6 22.2%	9 33.3%	3 11.1%	2 7.4%	2 7.4%	6 22.2%	7 25.9%	5 18.5%	1 3.7%
	30～39歳	38	4 10.5%	29 76.3%	8 21.1%	13 34.2%	10 26.3%	4 10.5%	6 15.8%	6 15.8%	10 26.3%	7 18.4%	3 7.9%
	40～49歳	48	10 20.8%	26 54.2%	8 16.7%	18 37.5%	20 41.7%	12 25.0%	14 29.2%	6 12.5%	17 35.4%	15 31.3%	1 2.1%
	50～59歳	43	13 30.2%	20 46.5%	10 23.3%	9 20.9%	20 46.5%	5 11.6%	6 14.0%	3 7.0%	4 9.3%	8 18.6%	2 4.7%
	60～69歳	74	29 39.2%	35 47.3%	16 21.6%	26 35.1%	29 39.2%	11 14.9%	15 20.3%	10 13.5%	11 14.9%	25 33.8%	2 2.7%
	70歳以上	74	34 45.9%	13 17.6%	16 21.6%	23 31.1%	32 43.2%	11 14.9%	20 27.0%	10 13.5%	9 12.2%	24 32.4%	1 1.4%

問 10

あなたは、町政や仕事、イベント等の情報をどのような手段で入手していますか。【複数回答可】

「広報紙」が75.1%と最も高く、次いで、「町の公式LINE」(35.2%)、「知人・友人」(18.9%)の順となっています。

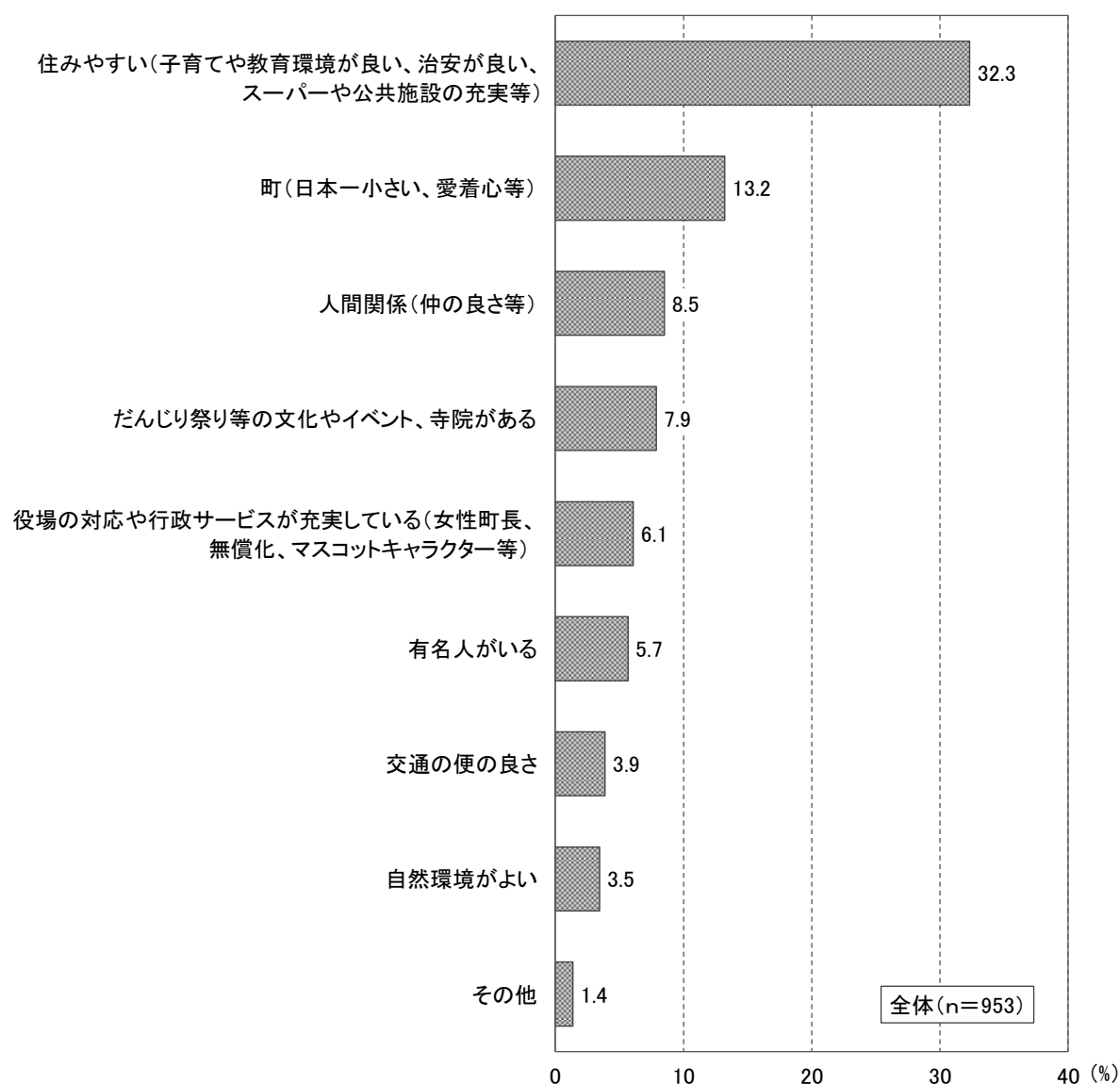


		(n=)	ホームページ	広報紙	町の公式LINE	町の公式SNS	ポスターやチラシ	家族・親族	知人・友人	その他
全体		953	159 16.7%	716 75.1%	335 35.2%	32 3.4%	117 12.3%	171 17.9%	180 18.9%	15 1.6%
性別	男性	412	82 19.9%	313 76.0%	124 30.1%	14 3.4%	53 12.9%	75 18.2%	67 16.3%	9 2.2%
	女性	530	73 13.8%	396 74.7%	207 39.1%	18 3.4%	64 12.1%	95 17.9%	113 21.3%	6 1.1%
年齢	18～29歳	85	10 11.8%	54 63.5%	14 16.5%	1 1.2%	12 14.1%	39 45.9%	18 21.2%	1 1.2%
	30～39歳	120	26 21.7%	72 60.0%	56 46.7%	10 8.3%	23 19.2%	27 22.5%	20 16.7%	4 3.3%
	40～49歳	151	32 21.2%	101 66.9%	71 47.0%	5 3.3%	17 11.3%	32 21.2%	30 19.9%	3 2.0%
	50～59歳	156	25 16.0%	115 73.7%	54 34.6%	6 3.8%	16 10.3%	27 17.3%	22 14.1%	2 1.3%
	60～69歳	219	38 17.4%	188 85.8%	86 39.3%	4 1.8%	18 8.2%	29 13.2%	37 16.9%	4 1.8%
	70歳以上	217	27 12.4%	183 84.3%	52 24.0%	6 2.8%	31 14.3%	17 7.8%	53 24.4%	1 0.5%

8. 忠岡町の自慢

問 11 あなたが思う忠岡町の自慢したいところを記入してください。

「住みやすい（子育てや教育環境が良い、治安が良い、スーパーや公共施設の充実等）」が32.3%と最も高く、次いで、「町（日本一小さい、愛着心等）」（13.2%）、「人間関係（仲の良さ等）」（8.5%）の順となっています。



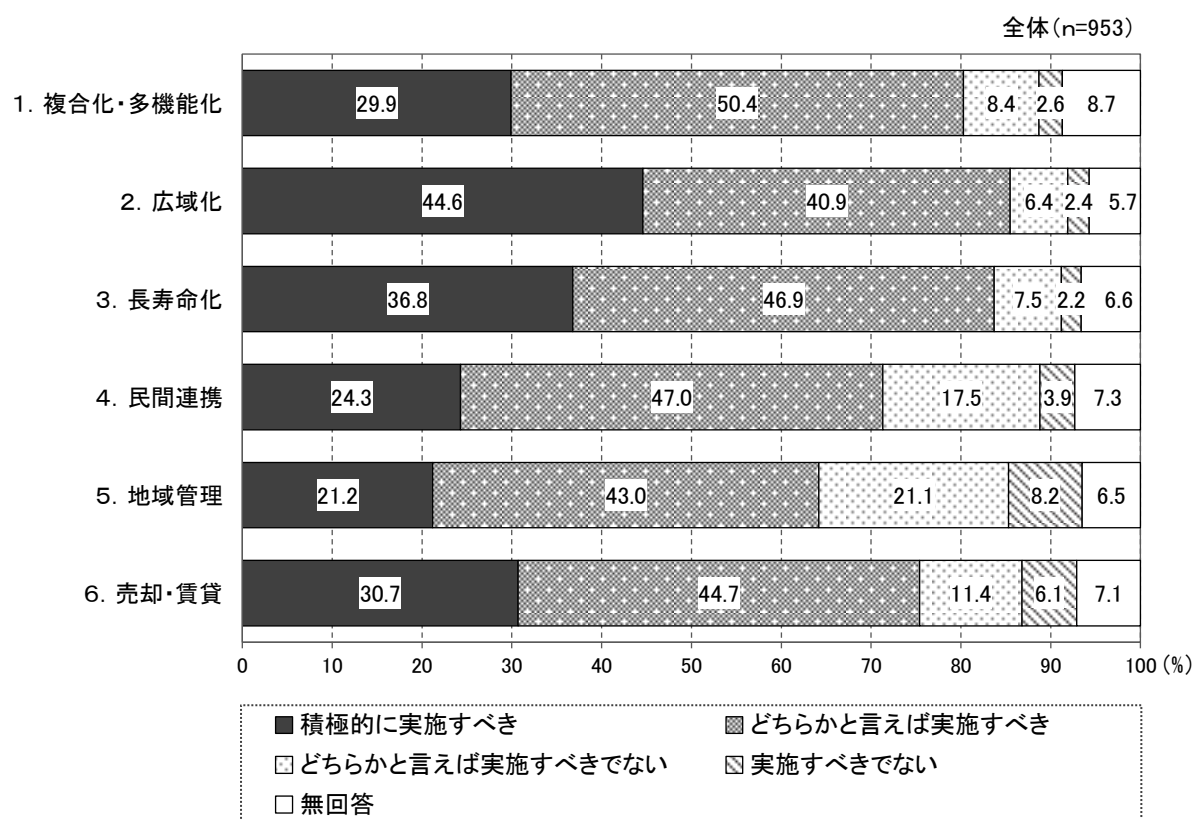
※回答していただいた記述をカテゴリーに分けて集計し、グラフ化しました。

9. 公共施設の在り方や運営について

問 12

人口減少、少子高齢化等により、今後の公共施設の利用需要が変化していくと見込まれる中、今後の施設運営（公共施設の在り方）について、それぞれ当てはまるものを1つ選んでください。

「積極的に実施すべき」と「どちらかと言えば実施すべき」を合わせた“実施すべき”では、「2. 広域化」が85.5%と最も高く、次いで、「3. 長寿命化」(83.7%)、「1. 複合化・多機能化」(80.3%)の順となっています。



10. 生活環境について

問 13

あなたは忠岡町で暮らしている中で、生活環境に関する次の項目をどのように感じていますか。

※この設問における分析文では、「非常に当てはまる」と「ある程度当てはまる」を合わせて“当てはまる”、「あまり当てはまらない」と「全く当てはまらない」を合わせて“当てはまらない”と表現しています。

項目①～⑤

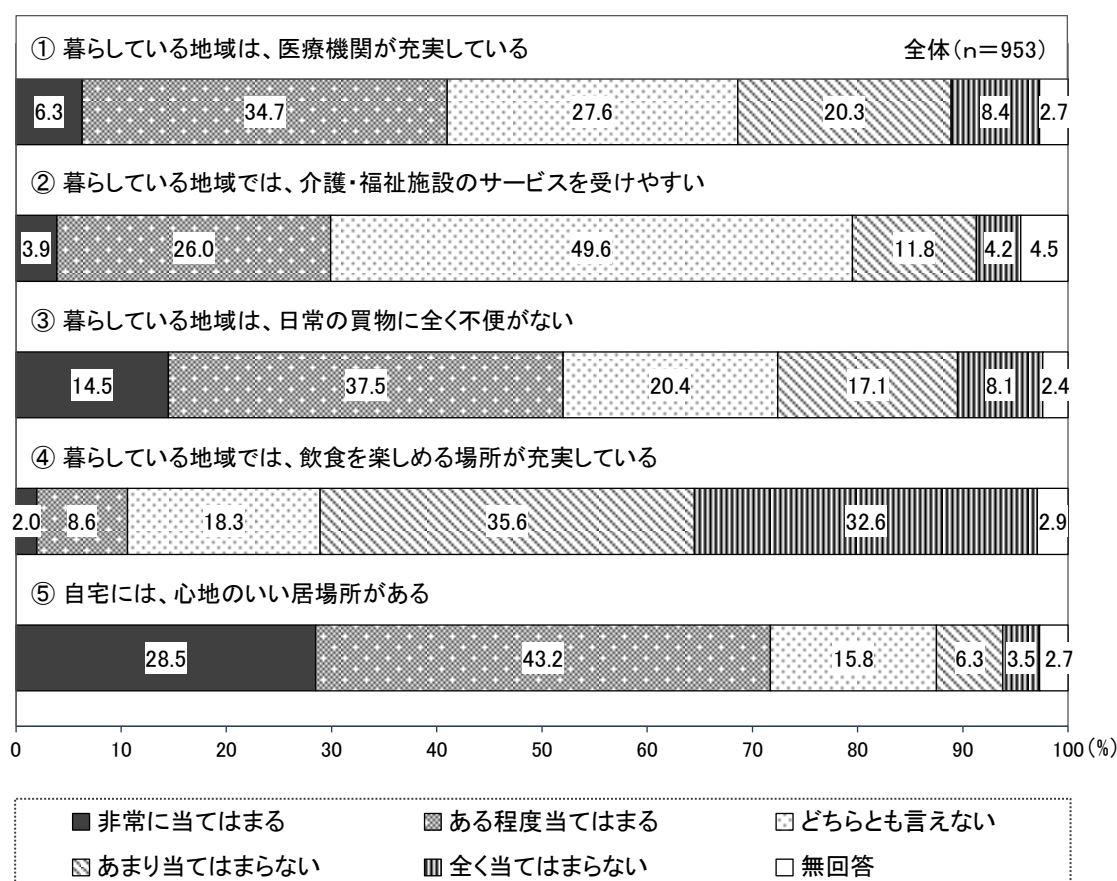
「① 暮らしている地域は、医療機関が充実している」では、“当てはまる”が41.0%と“当てはまらない”（28.7%）より高くなっています。

「② 暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスを受けやすい」では、“当てはまる”が29.9%と“当てはまらない”（16.0%）より高くなっています。

「③ 暮らしている地域は、日常の買物に全く不便がない」では、“当てはまる”が52.0%と“当てはまらない”（25.2%）より高くなっています。

「④ 暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している」では、“当てはまる”が10.6%と“当てはまらない”（68.2%）より低くなっています。

「⑤ 自宅には、心地のいい居場所がある」では、“当てはまる”が71.7%と“当てはまらない”（9.8%）より高くなっています。



項目⑥～⑩

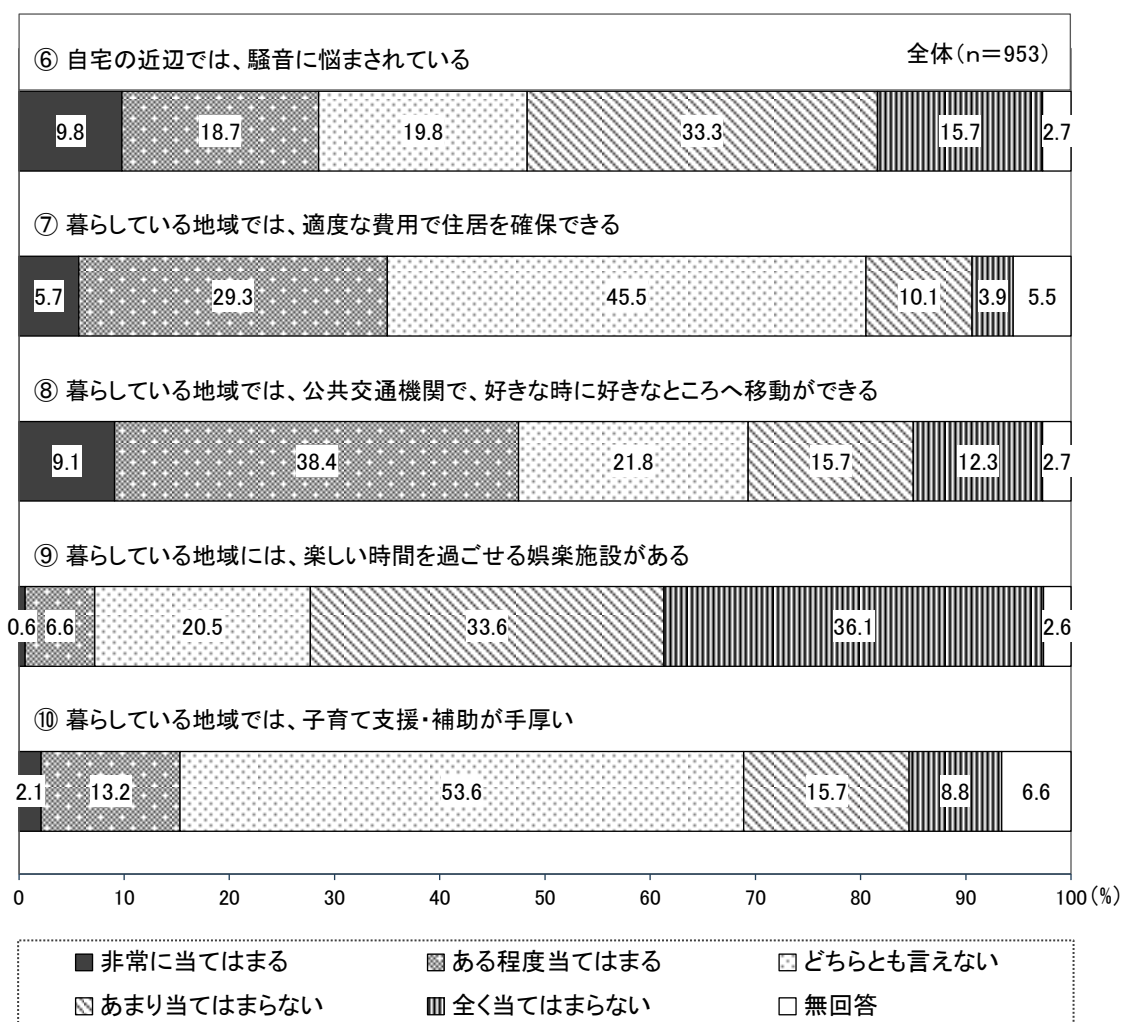
「⑥ 自宅の近辺では、騒音に悩まされている」では、“当てはまる”が28.5%と“当てはまらない”（49.0%）より低くなっています。

「⑦ 暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる」では、“当てはまる”が35.0%と“当てはまらない”（14.0%）より高くなっています。

「⑧ 暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる」では、“当てはまる”が47.5%と“当てはまらない”（28.0%）より高くなっています。

「⑨ 暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある」では、“当てはまる”が7.2%と“当てはまらない”（69.7%）より低くなっています。

「⑩ 暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い」では、“当てはまる”が15.3%と“当てはまらない”（24.5%）より低くなっています。



項目⑪～⑮

「⑪ 暮らしている地域では、こどもたちがいきいきと暮らせる」では、“当てはまる”が26.1%と“当てはまらない”（19.8%）より高くなっています。

「⑫ 暮らしている地域では、教育環境（学校等）が整っている」では、“当てはまる”が34.5%と“当てはまらない”（18.6%）より高くなっています。

「⑬ 暮らしている地域では、通学しやすい場所に学校がある」では、“当てはまる”が54.6%と“当てはまらない”（13.6%）より高くなっています。

「⑭ 暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う」では、“当てはまる”が20.2%と“当てはまらない”（26.6%）より低くなっています。

「⑮ 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である」では、“当てはまる”が23.8%と“当てはまらない”（31.6%）より低くなっています。



項目⑩～⑪

「⑩ 暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる」では、“当てはまる”が15.1%と“当てはまらない”（30.1%）より低くなっています。

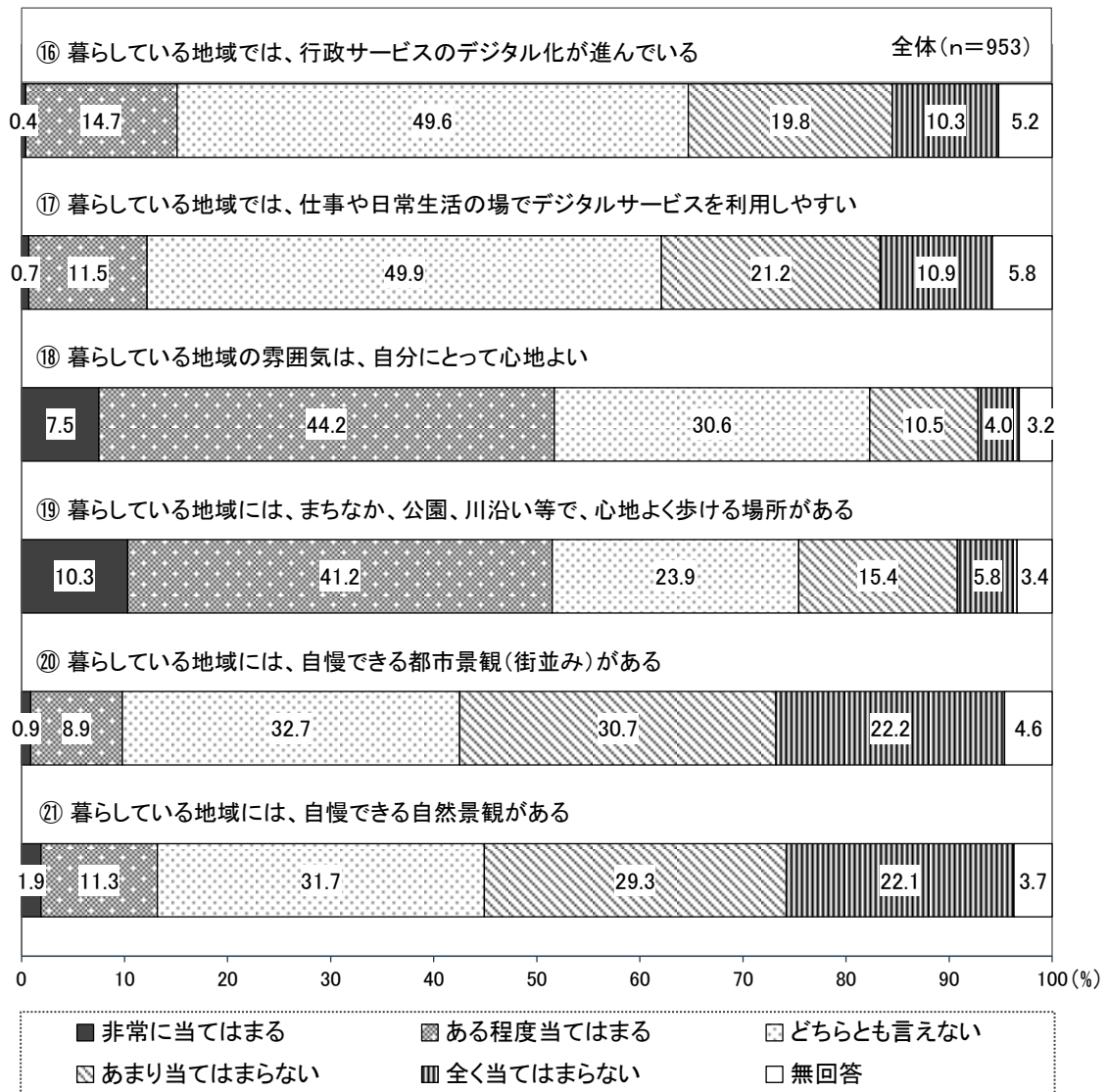
「⑪ 暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい」では、“当てはまる”が12.2%と“当てはまらない”（32.1%）より低くなっています。

「⑫ 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい」では、“当てはまる”が51.7%と“当てはまらない”（14.5%）より高くなっています。

「⑬ 暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある」では、“当てはまる”が51.5%と“当てはまらない”（21.2%）より高くなっています。

「⑭ 暮らしている地域には、自慢できる都市景観（街並み）がある」では、“当てはまる”が9.8%と“当てはまらない”（52.9%）より低くなっています。

「⑮ 暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある」では、“当てはまる”が13.2%と“当てはまらない”（51.4%）より低くなっています。



項目②②～②⑦

「②② 暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる」では、“当てはまる”が28.4%と“当てはまらない”（37.6%）より低くなっています。

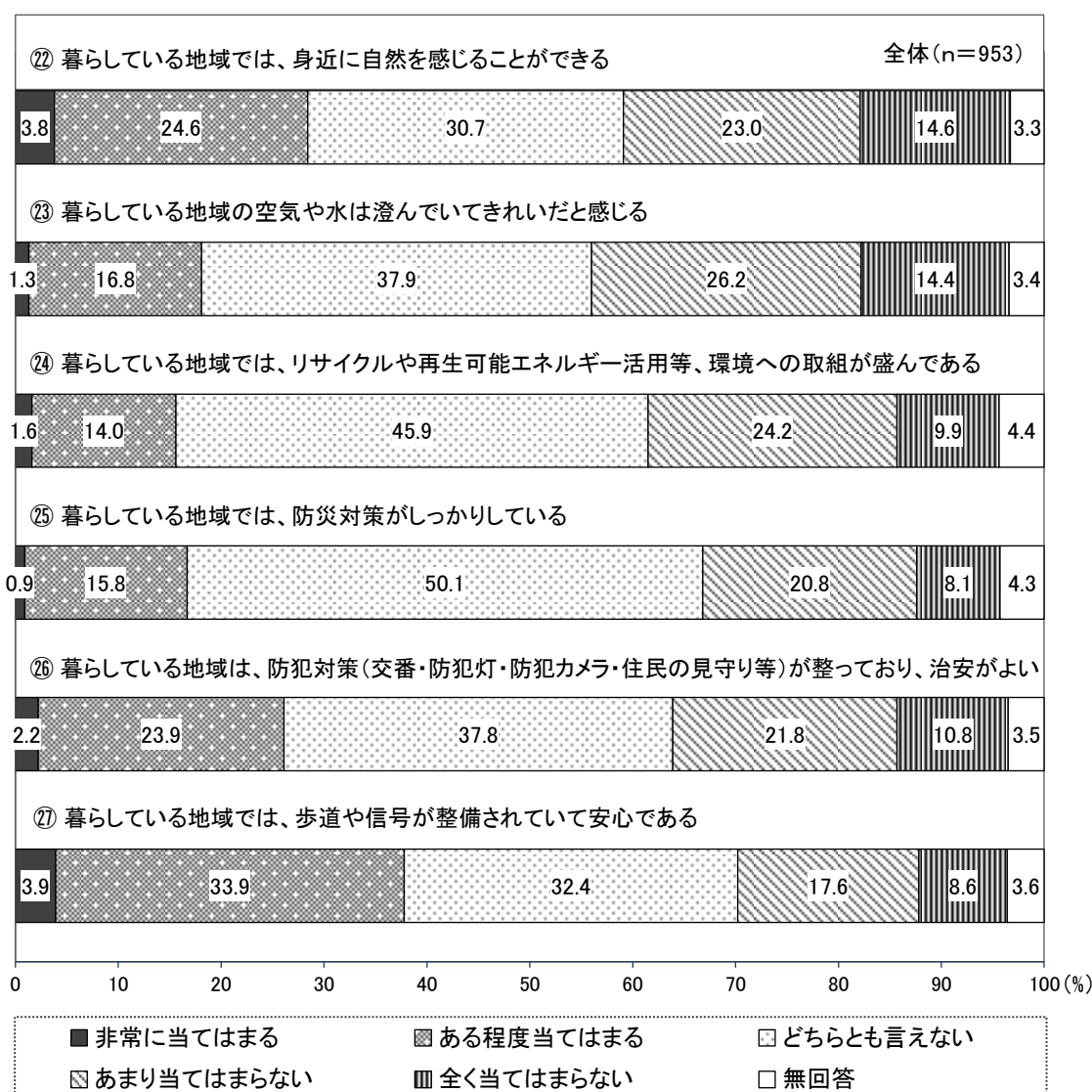
「②③ 暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる」では、“当てはまる”が18.1%と“当てはまらない”（40.6%）より低くなっています。

「②④ 暮らしている地域では、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組が盛んである」では、“当てはまる”が15.6%と“当てはまらない”（34.1%）より低くなっています。

「②⑤ 暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」では、“当てはまる”が16.7%と“当てはまらない”（28.9%）より低くなっています。

「②⑥ 暮らしている地域は、防犯対策（交番・防犯灯・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい」では、“当てはまる”が26.1%と“当てはまらない”（32.6%）より低くなっています。

「②⑦ 暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である」では、“当てはまる”が37.8%と“当てはまらない”（26.2%）より高くなっています。



11. 地域の人間関係について

問 14

あなたは忠岡町で暮らしている中で、地域の人間関係に関する次の項目をどのように感じていますか。

※この設問における分析文では、「非常に当てはまる」と「ある程度当てはまる」を合わせて“当てはまる”、「あまり当てはまらない」と「全く当てはまらない」を合わせて“当てはまらない”と表現しています。

項目①～⑤

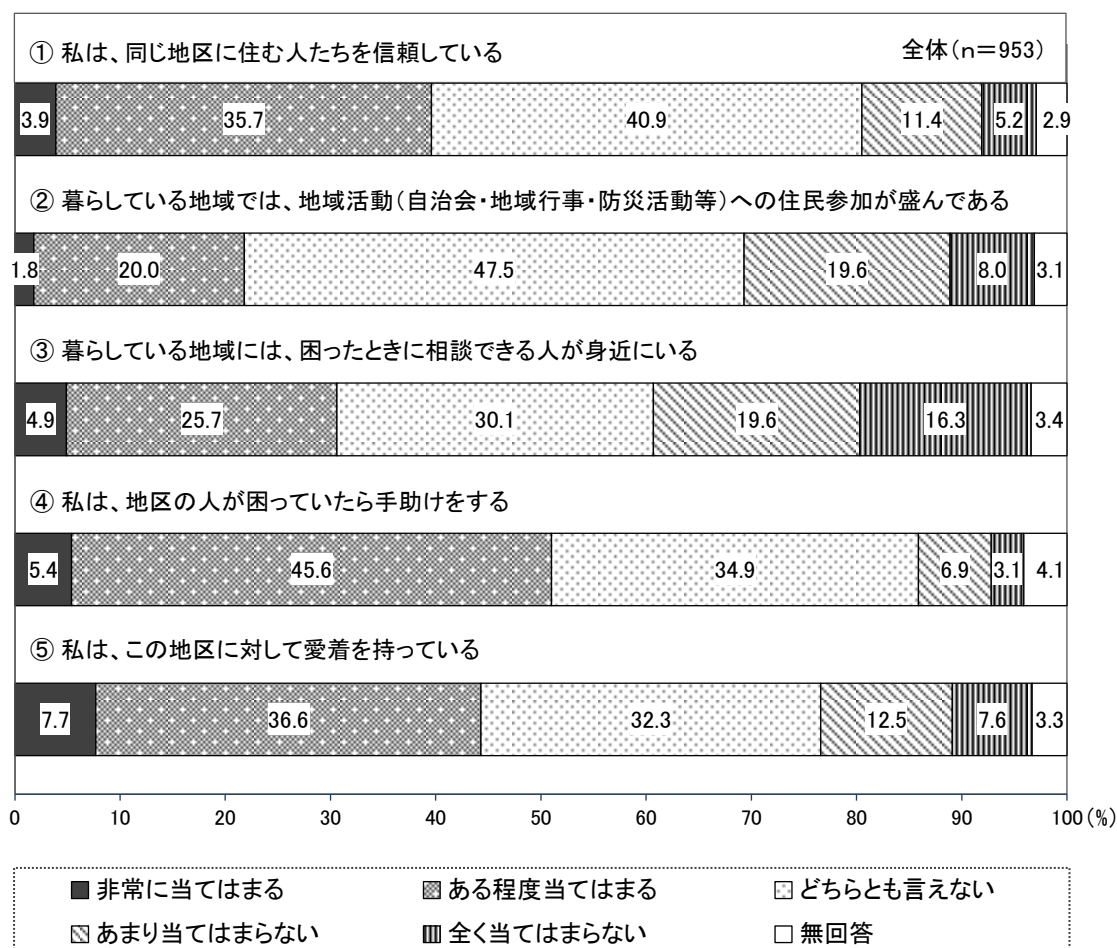
「① 私は、同じ地区に住む人たちを信頼している」では、“当てはまる”が39.6%と“当てはまらない”（16.6%）より高くなっています。

「② 暮らしている地域では、地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への住民参加が盛んである」では、“当てはまる”が21.8%と“当てはまらない”（27.6%）より低くなっています。

「③ 暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる」では、“当てはまる”が30.6%と“当てはまらない”（35.9%）より低くなっています。

「④ 私は、地区の人が困っていたら手助けをする」では、“当てはまる”が51.0%と“当てはまらない”（10.0%）より高くなっています。

「⑤ 私は、この地区に対して愛着を持っている」では、“当てはまる”が44.3%と“当てはまらない”（20.1%）より高くなっています。



項目⑥～⑩

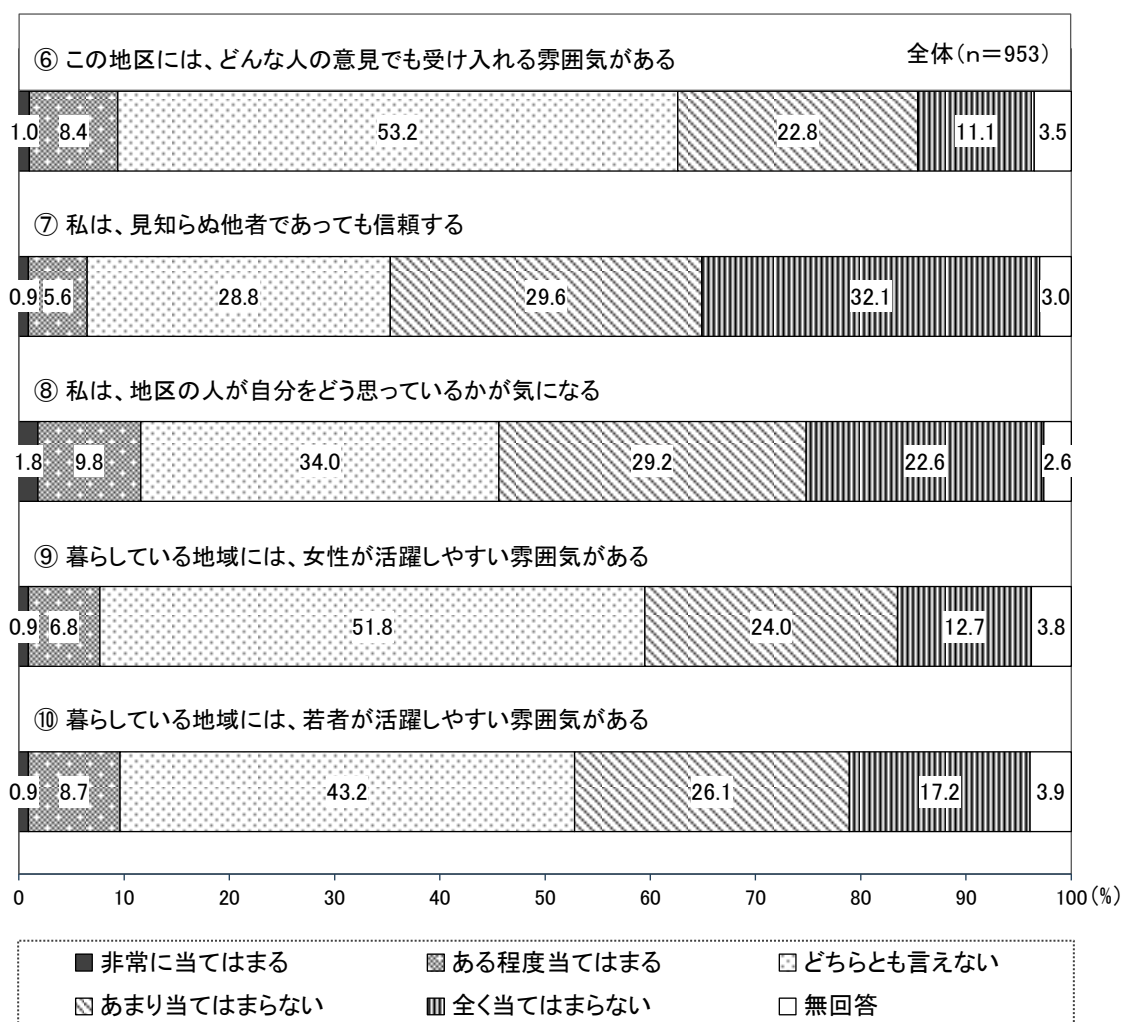
「⑥ この地区には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある」では、“当てはまる”が9.4%と“当てはまらない”（33.9%）より低くなっています。

「⑦ 私は、見知らぬ他者であっても信頼する」では、“当てはまる”が6.5%と“当てはまらない”（61.7%）より低くなっています。

「⑧ 私は、地区の人が自分をどう思っているかが気になる」では、“当てはまる”が11.6%と“当てはまらない”（51.8%）より低くなっています。

「⑨ 暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある」では、“当てはまる”が7.7%と“当てはまらない”（36.7%）より低くなっています。

「⑩ 暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある」では、“当てはまる”が9.6%と“当てはまらない”（43.3%）より低くなっています。



12. 自分らしい生き方について

問 15

あなたは忠岡町で暮らしている中で、自分らしい生き方に関する次の項目をどのように感じていますか。

※この設問における分析文では、「非常に当てはまる」と「ある程度当てはまる」を合わせて“当てはまる”、「あまり当てはまらない」と「全く当てはまらない」を合わせて“当てはまらない”と表現しています。

項目①～⑤

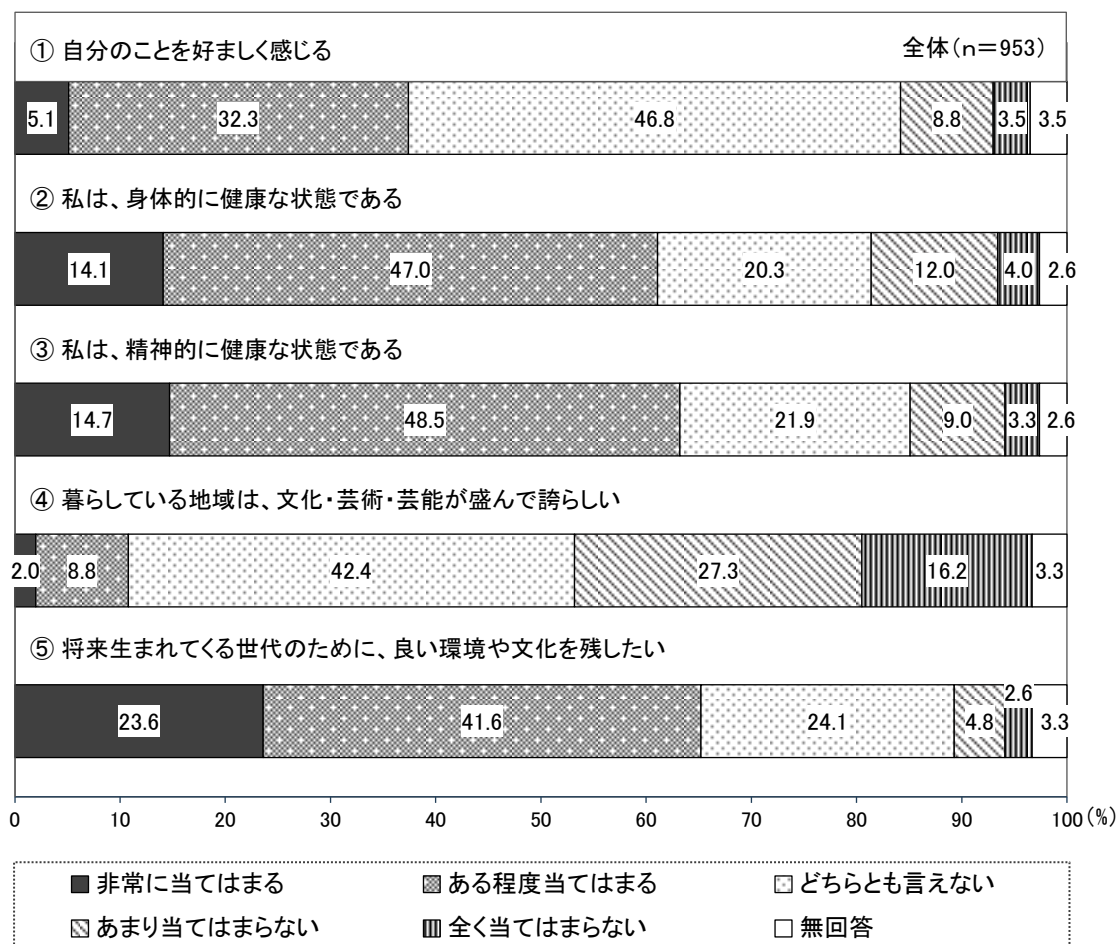
「① 自分のことを好ましく感じる」では、“当てはまる”が 37.4%と“当てはまらない” (12.3%) より高くなっています。

「② 私は、身体的に健康な状態である」では、“当てはまる”が 61.1%と“当てはまらない” (16.0%) より高くなっています。

「③ 私は、精神的に健康な状態である」では、“当てはまる”が 63.2%と“当てはまらない” (12.3%) より高くなっています。

「④ 暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい」では、“当てはまる”が 10.8%と“当てはまらない” (43.5%) より低くなっています。

「⑤ 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい」では、“当てはまる”が 65.2%と“当てはまらない” (7.4%) より高くなっています。



項目⑥～⑩

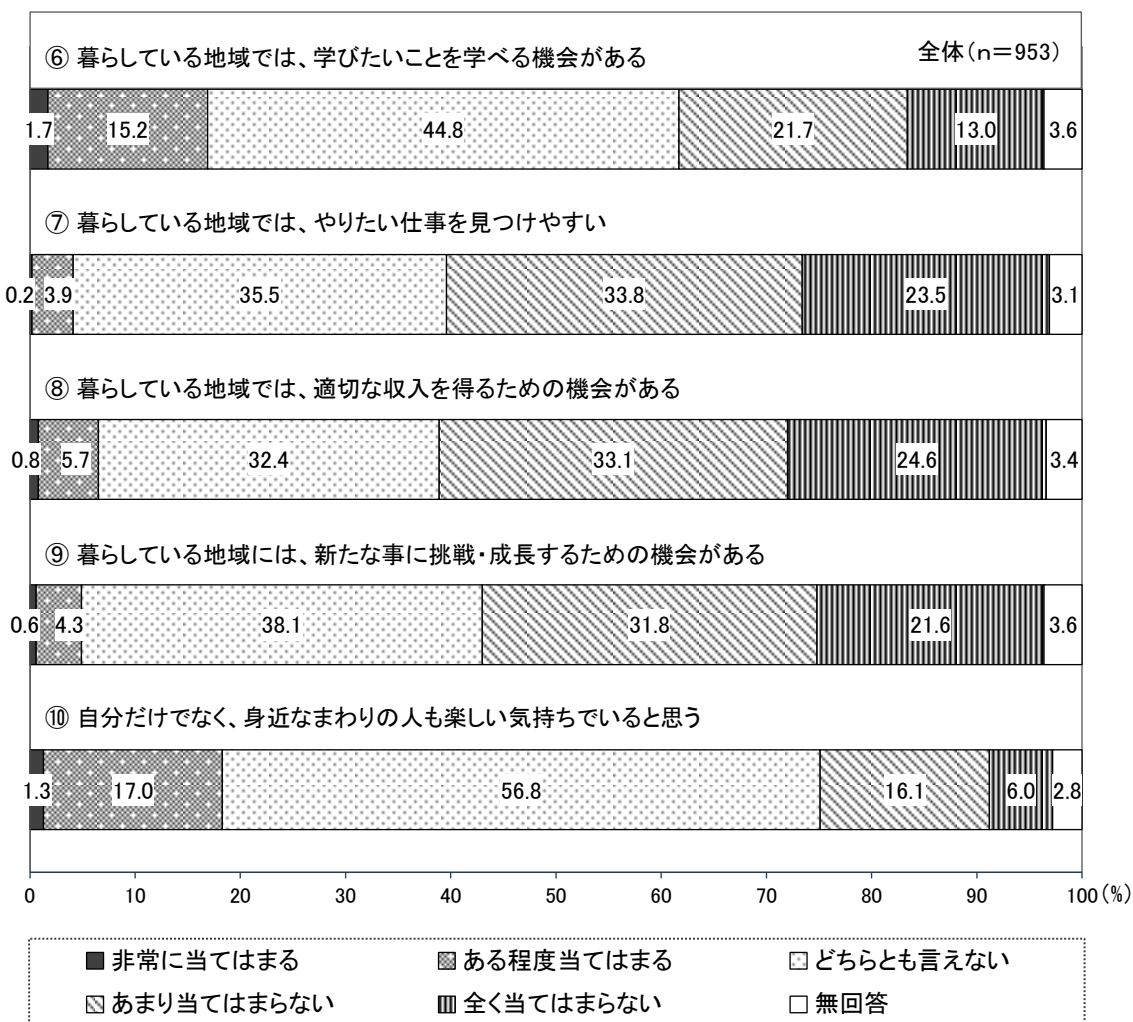
「⑥ 暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある」では、“当てはまる”が16.9%と“当てはまらない”（34.7%）より低くなっています。

「⑦ 暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい」では、“当てはまる”が4.1%と“当てはまらない”（57.3%）より低くなっています。

「⑧ 暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある」では、“当てはまる”が6.5%と“当てはまらない”（57.7%）より低くなっています。

「⑨ 暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある」では、“当てはまる”が4.9%と“当てはまらない”（53.4%）より低くなっています。

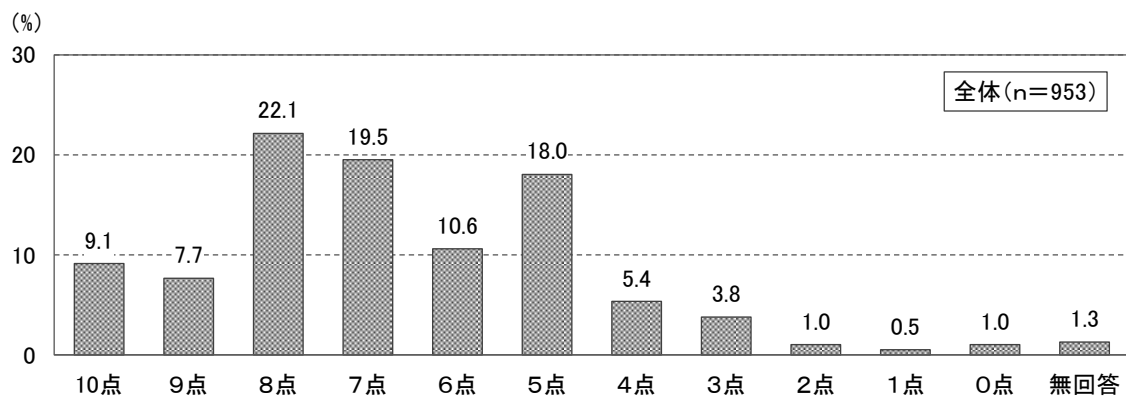
「⑩ 自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思う」では、“当てはまる”が18.3%と“当てはまらない”（22.1%）より低くなっています。



13. 地域における「幸福度」と「満足度」

問 16 現在、あなたはどの程度幸せですか。

「8点」が22.1%と最も高く、次いで、「7点」(19.5%)、「5点」(18.0%)の順となっています。また、平均は6.7点となっています。

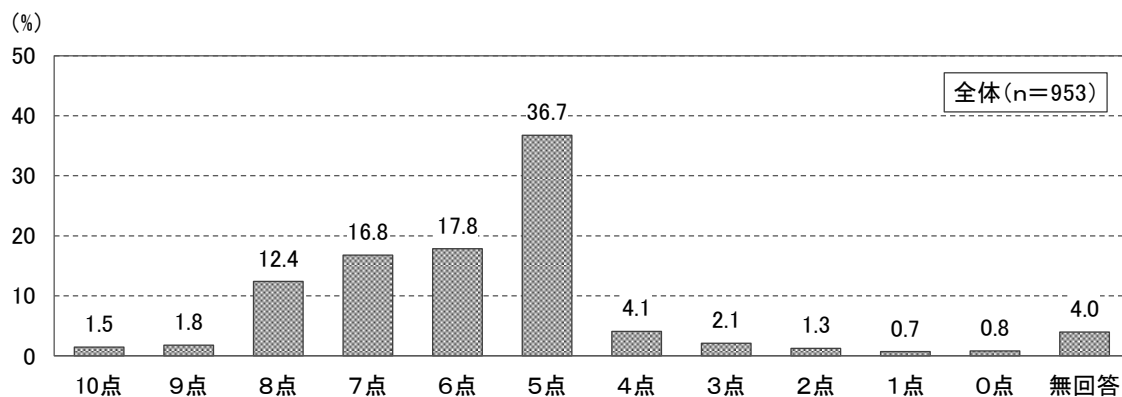


		(n=)	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	無回答	平均
全体		953	87 9.1%	73 7.7%	211 22.1%	186 19.5%	101 10.6%	172 18.0%	51 5.4%	36 3.8%	10 1.0%	5 0.5%	10 1.0%	11 1.3%	6.7
性別	男性	412	27 6.6%	24 5.8%	90 21.8%	84 20.4%	47 11.4%	83 20.1%	23 5.6%	19 4.6%	3 0.7%	4 1.0%	3 0.7%	5 1.3%	6.5
	女性	530	58 10.9%	47 8.9%	120 22.6%	101 19.1%	52 9.8%	87 16.4%	27 5.1%	17 3.2%	7 1.3%	1 0.2%	7 1.3%	6 1.2%	6.9
年齢	18～29歳	85	13 15.3%	5 5.9%	19 22.4%	19 22.4%	5 5.9%	11 12.9%	6 7.1%	3 3.3%	1 1.2%	1 1.2%	1 1.2%	1 1.2%	6.9
	30～39歳	120	12 10.0%	10 8.3%	26 21.7%	29 24.2%	15 12.5%	16 13.3%	6 5.0%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	3 2.5%	7.0
	40～49歳	151	14 9.3%	16 10.6%	32 21.2%	27 17.9%	25 16.6%	17 11.3%	5 3.3%	7 4.6%	3 2.0%	2 1.3%	2 1.3%	1 0.6%	6.8
	50～59歳	156	13 8.3%	8 5.1%	29 18.6%	32 20.5%	19 12.2%	37 23.7%	6 3.8%	5 3.2%	3 1.9%	1 0.7%	2 1.3%	1 0.7%	6.5
	60～69歳	219	18 8.2%	18 8.2%	53 24.2%	41 18.7%	21 9.6%	37 16.9%	14 6.4%	10 4.6%	2 0.9%	0 0.0%	3 1.4%	2 0.9%	6.7
	70歳以上	217	16 7.4%	16 7.4%	50 23.0%	37 17.1%	16 7.4%	53 24.4%	14 6.5%	9 4.1%	1 0.5%	1 0.5%	1 0.5%	3 1.2%	6.6

※点数が高いほど、幸せであることを示しています。

問 17 あなたの地区の人々は、大体どれくらい幸せだと思いますか。

「5点」が36.7%と最も高く、次いで、「6点」(17.8%)、「7点」(16.8%)の順となっています。また、平均は5.9点となっています。

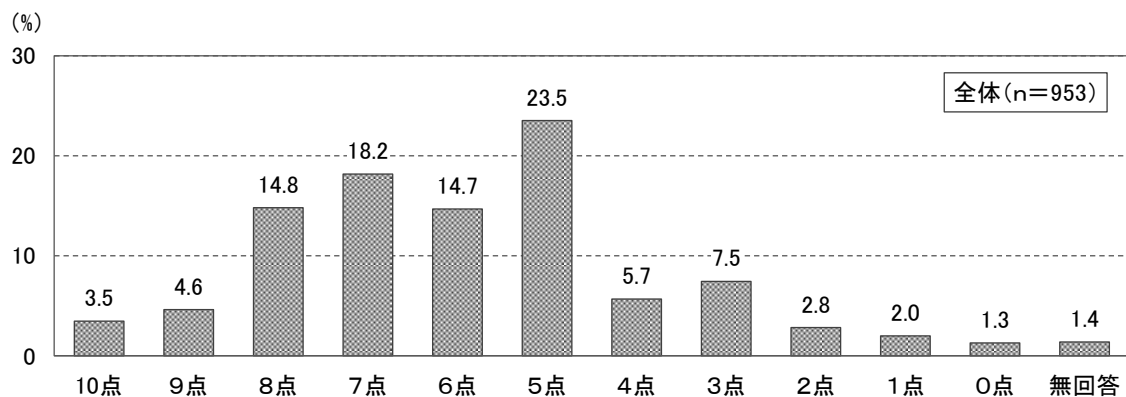


		(n=)	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	無回答	平均
全体		953	14 1.5%	17 1.8%	118 12.4%	160 16.8%	170 17.8%	350 36.7%	39 4.1%	20 2.1%	12 1.3%	7 0.7%	8 0.8%	38 4.0%	5.9
性別	男性	412	2 0.5%	6 1.5%	39 9.5%	64 15.5%	76 18.4%	160 38.8%	22 5.3%	12 2.9%	6 1.5%	4 1.0%	5 1.2%	16 3.9%	5.6
	女性	530	11 2.1%	10 1.9%	78 14.7%	93 17.5%	93 17.5%	186 35.1%	17 3.2%	8 1.5%	6 1.1%	3 0.6%	3 0.6%	22 4.2%	6.0
年齢	18～29歳	85	2 2.4%	1 1.1%	11 12.9%	23 27.1%	10 11.8%	28 32.9%	3 3.5%	2 2.4%	0 0.0%	2 2.4%	1 1.1%	2 2.4%	6.0
	30～39歳	120	0 0.0%	3 2.5%	11 9.2%	24 20.0%	28 23.3%	41 34.2%	4 3.3%	2 1.8%	1 0.8%	1 0.8%	1 0.8%	4 3.3%	5.9
	40～49歳	151	4 2.6%	3 2.0%	15 9.9%	28 18.5%	24 15.9%	59 39.1%	7 4.6%	2 1.3%	3 2.0%	2 1.3%	3 2.0%	1 0.8%	5.8
	50～59歳	156	2 1.3%	2 1.3%	21 13.5%	22 14.1%	29 18.6%	63 40.4%	7 4.5%	2 1.3%	4 2.6%	0 0.0%	1 0.6%	3 1.8%	5.8
	60～69歳	219	3 1.4%	6 2.7%	30 13.7%	29 13.2%	43 19.6%	80 36.5%	8 3.7%	5 2.3%	2 0.9%	2 0.9%	0 0.0%	11 5.1%	6.0
	70歳以上	217	2 0.9%	2 0.9%	30 13.8%	32 14.7%	35 16.1%	78 35.9%	10 4.6%	7 3.2%	2 0.9%	0 0.0%	2 0.9%	17 8.1%	5.8

※点数が高いほど、幸せであることを示しています。

問 18 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。

「5点」が23.5%と最も高く、次いで、「7点」(18.2%)、「8点」(14.8%)の順となっています。また、平均は5.9点となっています。



		(n=)	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点	0点	無回答	平均
全体		953	33 3.5%	44 4.6%	141 14.8%	173 18.2%	140 14.7%	224 23.5%	54 5.7%	71 7.5%	27 2.8%	19 2.0%	13 1.3%	14 1.4%	5.9
性別	男性	412	11 2.7%	19 4.6%	58 14.1%	78 18.9%	65 15.8%	86 20.9%	23 5.6%	38 9.2%	13 3.1%	11 2.7%	5 1.2%	5 1.2%	5.8
	女性	530	22 4.2%	24 4.5%	79 14.9%	94 17.7%	72 13.6%	138 26.0%	31 5.8%	32 6.0%	14 2.8%	8 1.5%	8 1.5%	8 1.5%	5.9
年齢	18～29歳	85	5 5.9%	7 8.2%	16 18.8%	9 10.6%	12 14.1%	15 17.6%	6 7.1%	6 7.1%	4 4.7%	1 1.1%	2 2.4%	2 2.4%	6.0
	30～39歳	120	7 5.8%	3 2.4%	12 10.0%	30 25.0%	20 16.7%	22 18.3%	8 6.7%	9 7.5%	5 4.2%	2 1.7%	0 0.0%	2 1.7%	6.0
	40～49歳	151	6 4.0%	5 3.3%	26 17.2%	26 17.2%	24 15.9%	31 20.5%	8 5.3%	12 7.9%	4 2.7%	5 3.3%	4 2.7%	0 0.0%	5.8
	50～59歳	156	5 3.2%	3 1.9%	14 9.0%	31 19.9%	24 15.4%	49 31.4%	7 4.5%	10 6.4%	4 2.6%	6 3.8%	2 1.3%	1 0.6%	5.6
	60～69歳	219	2 0.9%	14 6.4%	34 15.5%	37 16.9%	31 14.2%	55 25.1%	17 7.8%	17 7.8%	2 0.9%	2 0.9%	3 1.4%	5 2.2%	5.9
	70歳以上	217	8 3.7%	12 5.5%	38 17.5%	37 17.1%	29 13.4%	52 24.0%	8 3.7%	16 7.4%	8 3.7%	3 1.4%	2 0.9%	4 1.7%	6.0

※点数が高いほど、満足であることを示しています。

14. 町の実組に関する「満足度」と「重要度」

問 19

町の実組に関する各項目の「現状に対する満足度」と「今後の重要度」についてお答えください。

「現状に対する満足度」と「今後の重要度」の回答について、以下の方法により点数化しました。

現状に対する満足度	
満足	10 点
どちらかと言えば満足	5 点
どちらかと言えば不満	-5 点
不満	-10 点
分からない	0 点

今後の重要度	
重要	10 点
どちらかと言えば重要	5 点
あまり重要でない	-5 点
重要でない	-10 点
分からない	0 点

各選択肢の回答者数に回答ごとの点数（-10～10 点）を乗じ、その合計について、全体から「無回答」を除く回答数で割った値をそれぞれの項目の評価点としました。

（例：「現状に対する満足度 ①学校教育の充実」の評価点算出）

全体 (n=)	現状に対する満足度 ①学校教育の充実					
	満足	どちらか と言えば満足	どちらか と言えば不満	不満	分からない	無回答
953	25	212	145	72	450	49

（単位：件）

$$\begin{aligned}\text{評価点} &= (10 \times 25 + 5 \times 212 + -5 \times 145 + -10 \times 72 + 0 \times 450) \div (953 - 49) \\ &= -0.14934\end{aligned}$$

小数点第3位を四捨五入することにより、評価点は -0.15 点となります。

また、次ページ以降において、「満足度」と「重要度」の評価点に加え、次の点にも着目して分析を試みました。

「満足度が低い」且つ「重要度が高い」

満足度と重要度、それぞれの評価点の平均を基準とした相関図を示しました。「満足度低・重要度高」に位置している項目は、住民が最も対応を求めている施策項目となります。

■評価点一覧

	項目	満足度 (点)	重要度 (点)
こども・教育分野	①学校教育の充実	-0.15	5.59
	②学校教育環境の充実	-0.21	5.52
	③結婚・妊娠・出産を支える包括的な支援の充実	-0.50	5.37
	④安心して子育てできる環境の充実	-0.24	6.03
	⑤青少年の健全育成	-1.40	5.61
健康・福祉分野	①高齢者福祉の充実	-0.33	5.29
	②障がい者福祉の充実	-0.50	5.22
	③地域福祉の充実	-0.59	5.10
	④健康づくりの推進	0.07	5.11
	⑤社会保障の充実	-1.50	5.84
自治・多様性分野	①人権・多文化共生の意識醸成	-0.07	2.92
	②地域共助・コミュニティ活動の支援	-0.13	3.49
	③魅力向上・発信	-0.92	2.93
	④生涯学習・生涯スポーツの推進	-0.37	3.60
安全・安心な暮らし分野	①防災力・減災力の向上	-0.81	7.02
	②生活安全対策の推進	-0.78	6.61
	③消防防災体制の充実強化	0.33	6.54
環境・都市基盤分野	①適正な土地利用の推進	-1.45	4.66
	②交通環境の整備	-1.46	6.27
	③良好で快適な住環境の形成	-0.22	5.71
	④公衆衛生の維持	-0.45	6.05
	⑤環境への配慮	-0.58	5.61
産業・雇用分野	①産業振興・創業	-1.17	3.96
	②就労支援	-1.35	4.51
まちの運営・施設管理分野	①効率的な行財政運営の推進	-1.62	5.53
	②公共施設の適正管理	-1.00	5.27
	③人材育成	-1.30	5.19
平均		-0.69	5.21

◆次ページ以降におけるグラフ内の項目名について

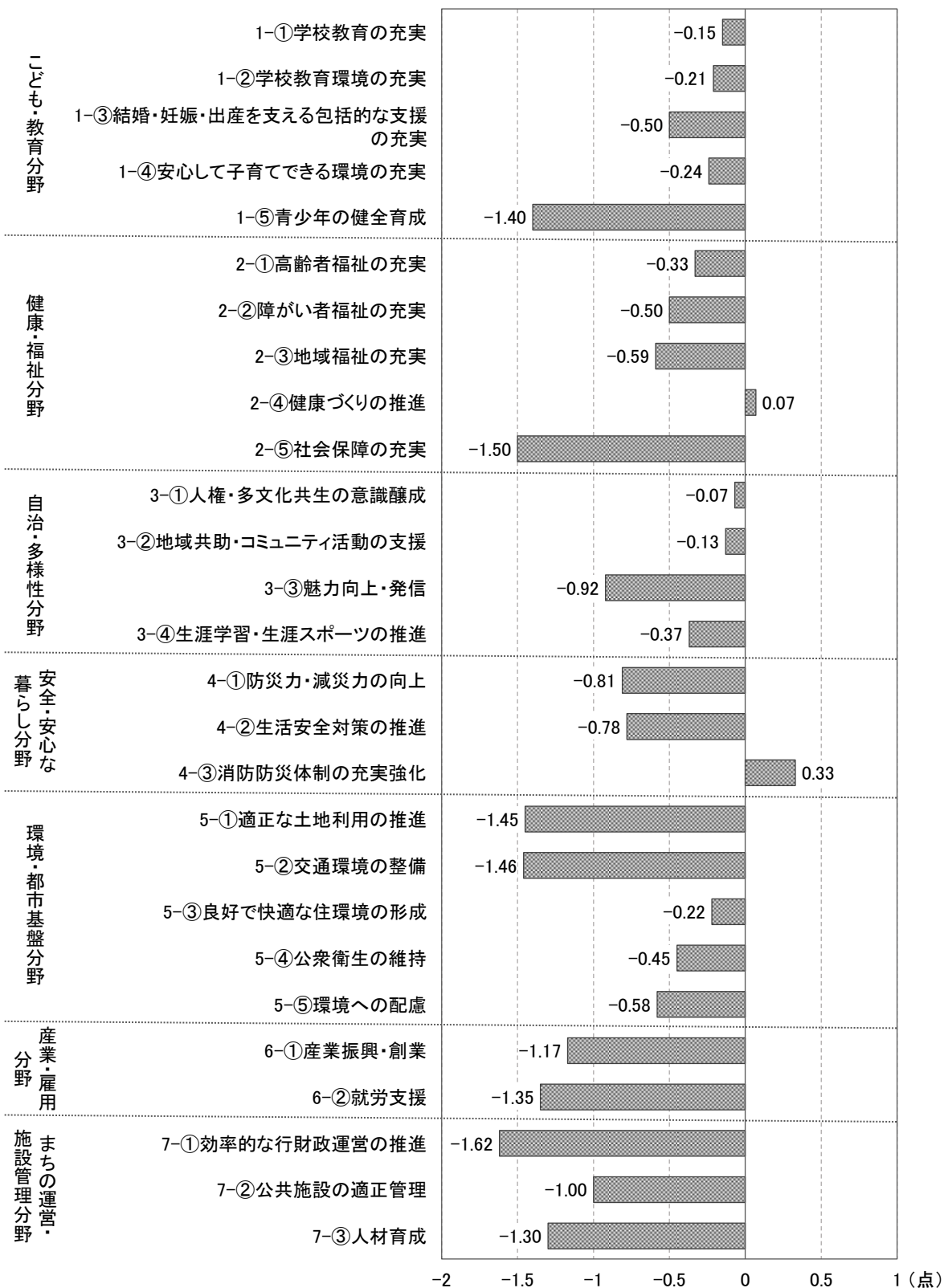
先頭に番号を付加して表記しています。

「1-」は「こども・教育分野」、「2-」は「健康・福祉分野」、「3-」は「自治・多様性分野」

「4-」は「安全・安心な暮らし分野」、「5-」は「環境・都市基盤分野」、「6-」は「産業・雇用分野」、「7-」は「まちの運営・施設管理分野」を表しています。

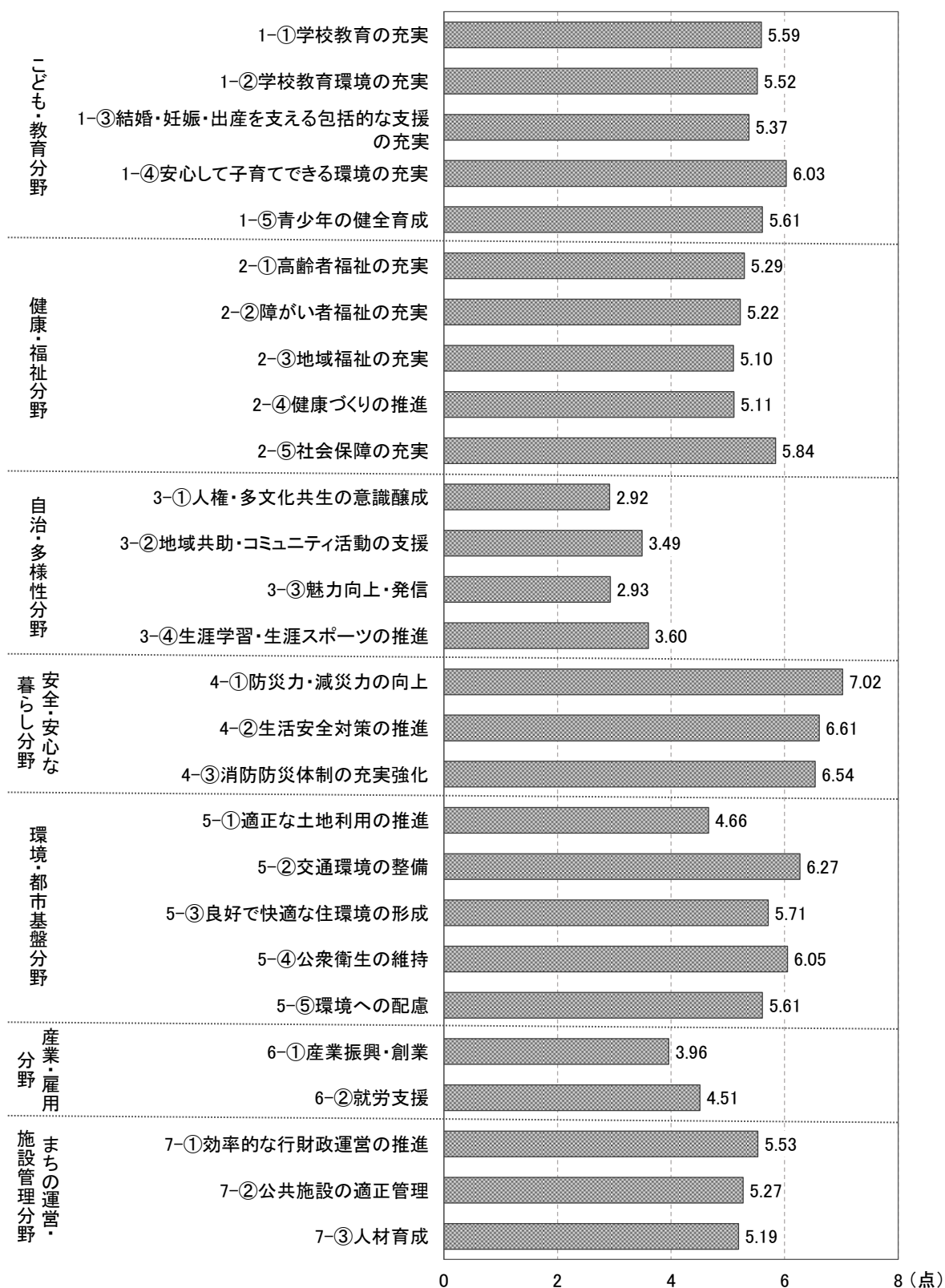
■評価点比較「満足度」

満足度では、「4-③消防防災体制の充実強化」が 0.33 点と最も高く、次いで、「2-④健康づくりの推進」(0.07 点)、「3-①人権・多文化共生の意識醸成」(-0.07 点)の順となっています。



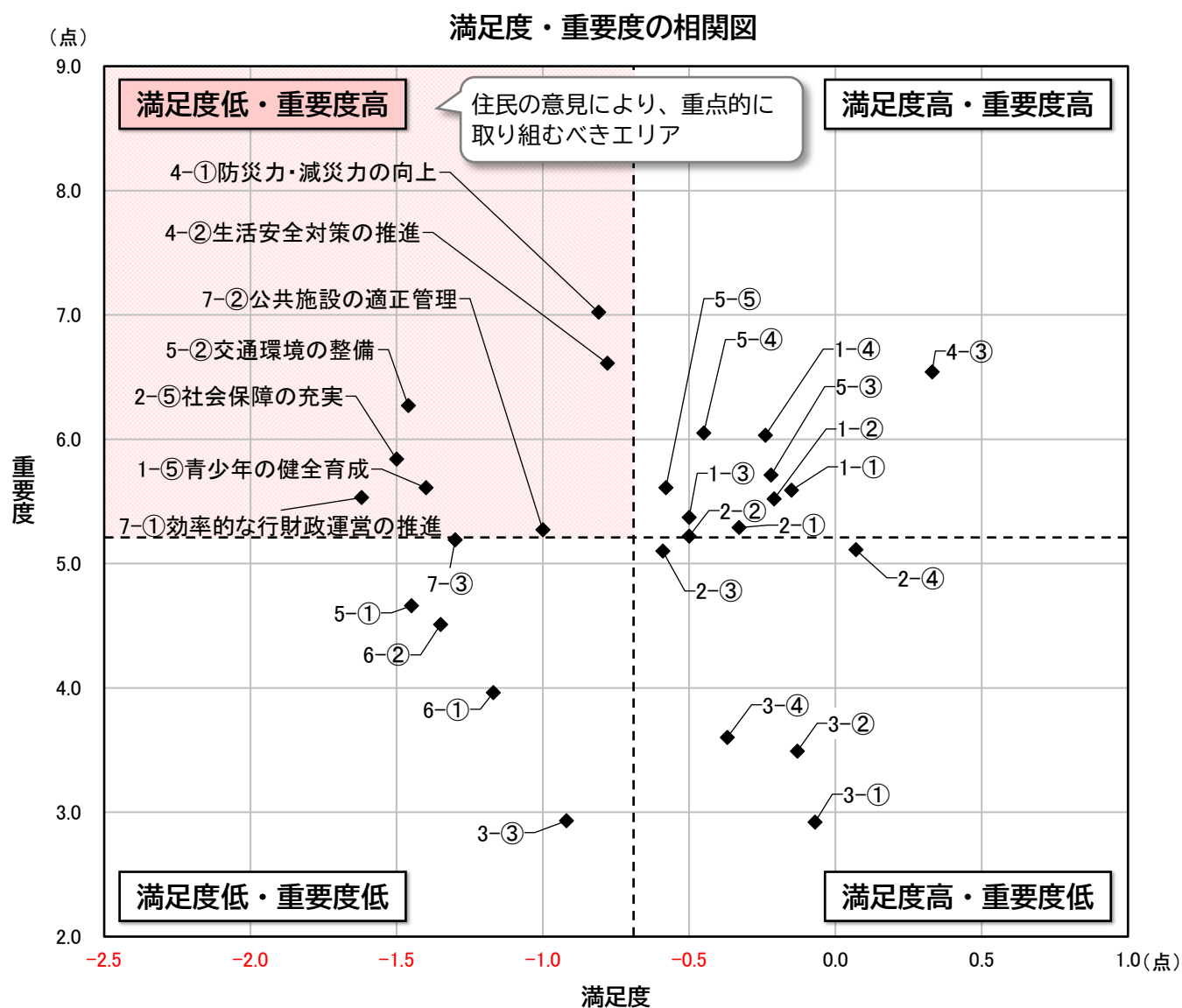
■評価点比較「重要度」

重要度では、「4-①防災力・減災力の向上」が7.02点と最も高く、次いで、「4-②生活安全対策の推進」(6.61点)、「4-③消防防災体制の充実強化」(6.54点)の順となっています。



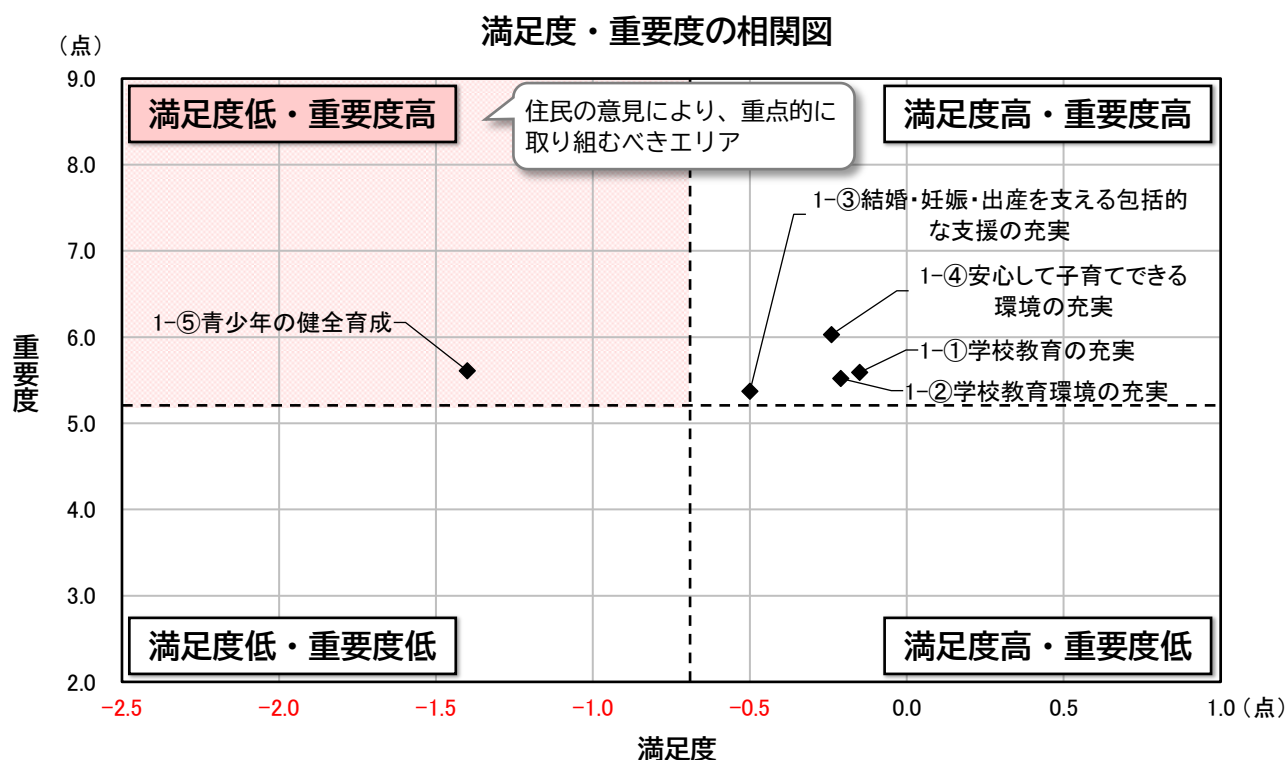
全体

全体では、「1-⑤青少年の健全育成」・「2-⑤社会保障の充実」・「4-①防災力・減災力の向上」・「4-②生活安全対策の推進」・「5-②交通環境の整備」・「7-①効率的な行財政運営の推進」・「7-②公共施設の適正管理」の項目について、満足度が低く重要度が高いところに位置しています。



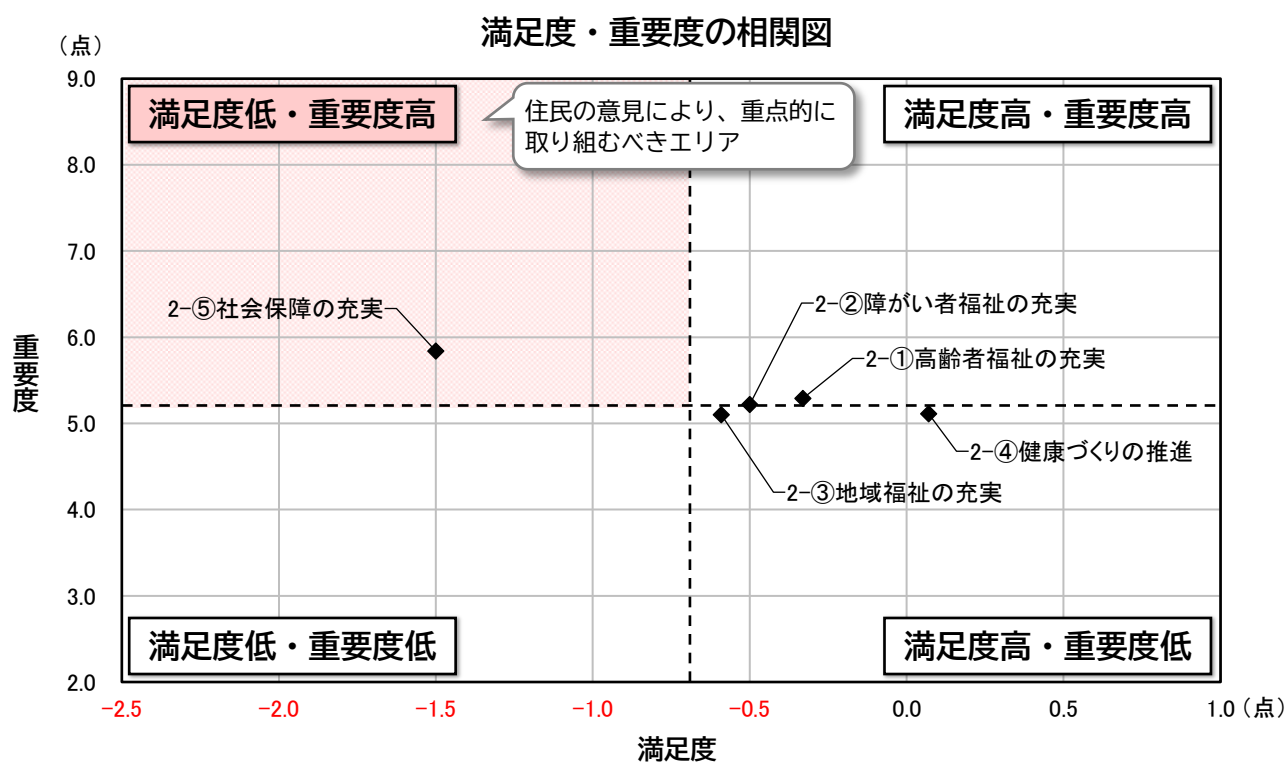
こども・教育分野

こども・教育分野では、「1-⑤青少年の健全育成」の項目について、満足度が低く重要度が高いところに位置しています。



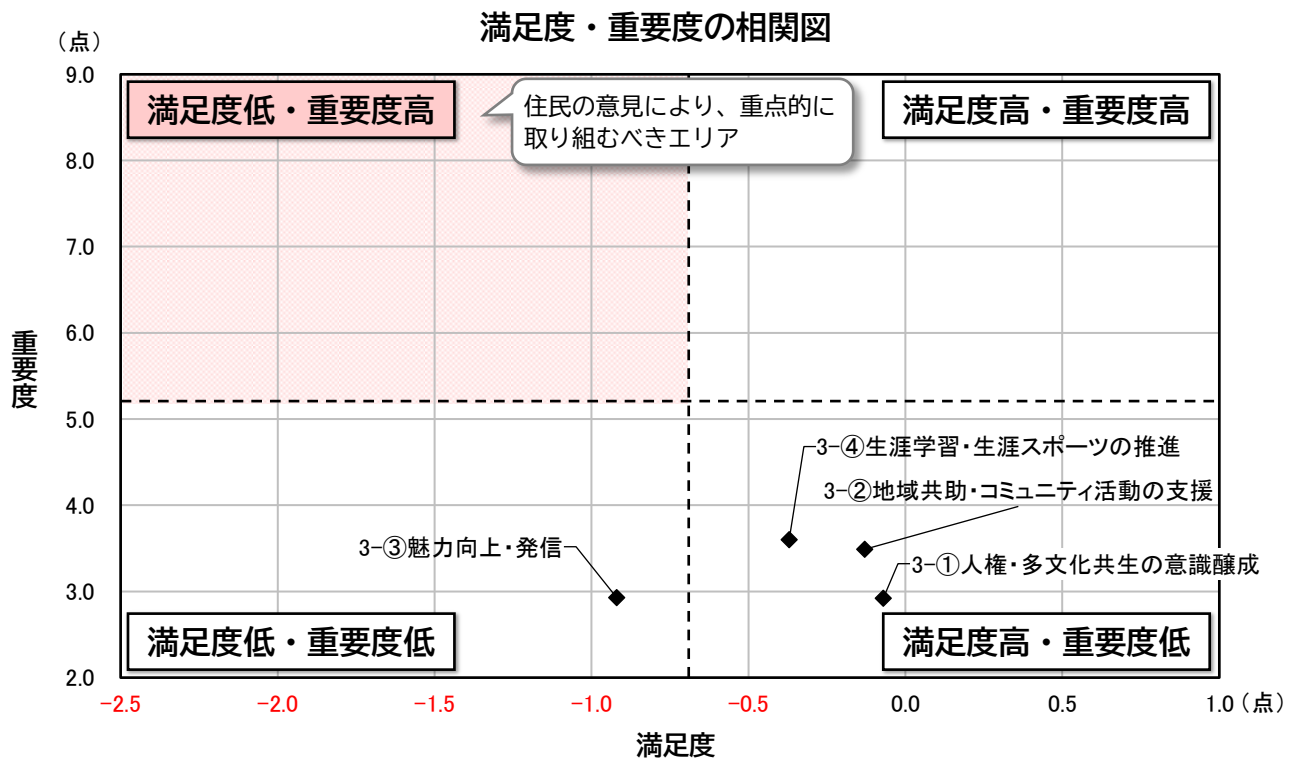
健康・福祉分野

健康・福祉分野では、「2-⑤社会保障の充実」の項目について、満足度が低く重要度が高いところに位置しています。



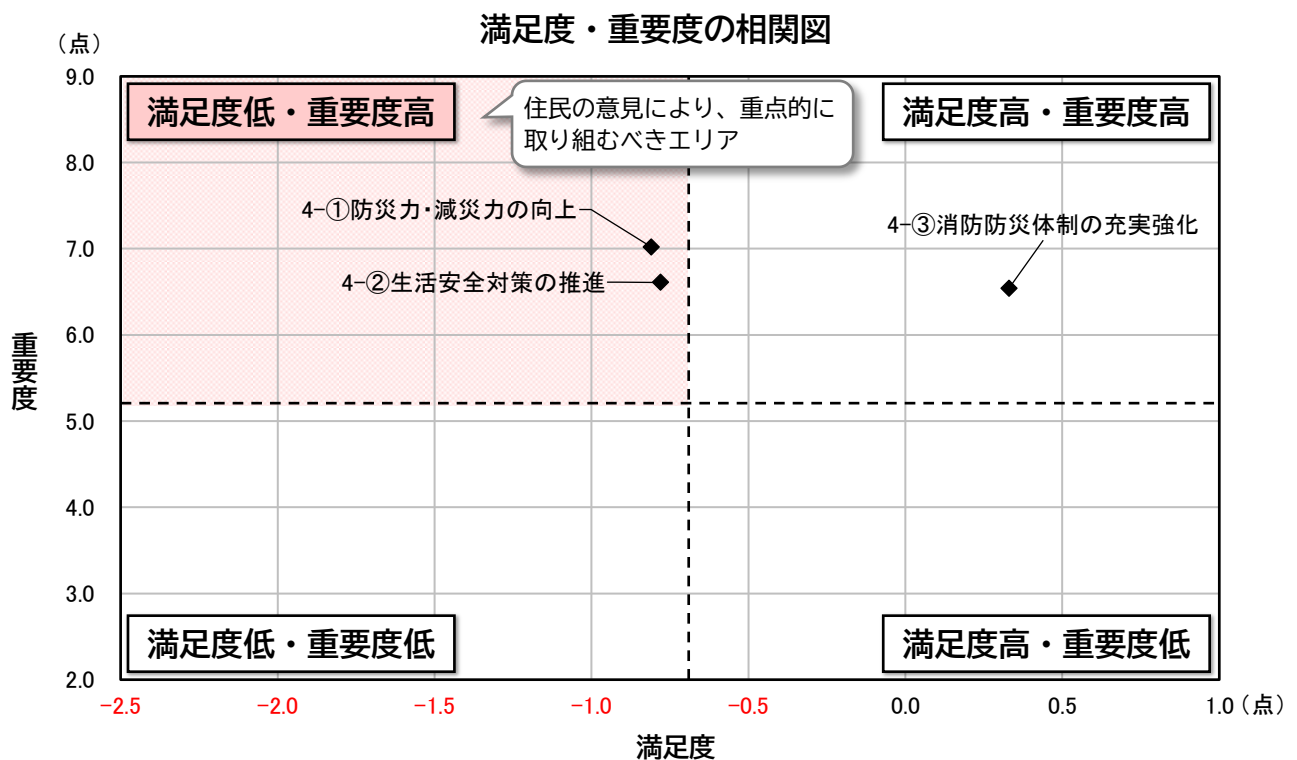
自治・多様性分野

自治・多様性分野では、満足度が低く重要度が高いところに位置している項目はなく、全て重要度が低いところに位置しています。



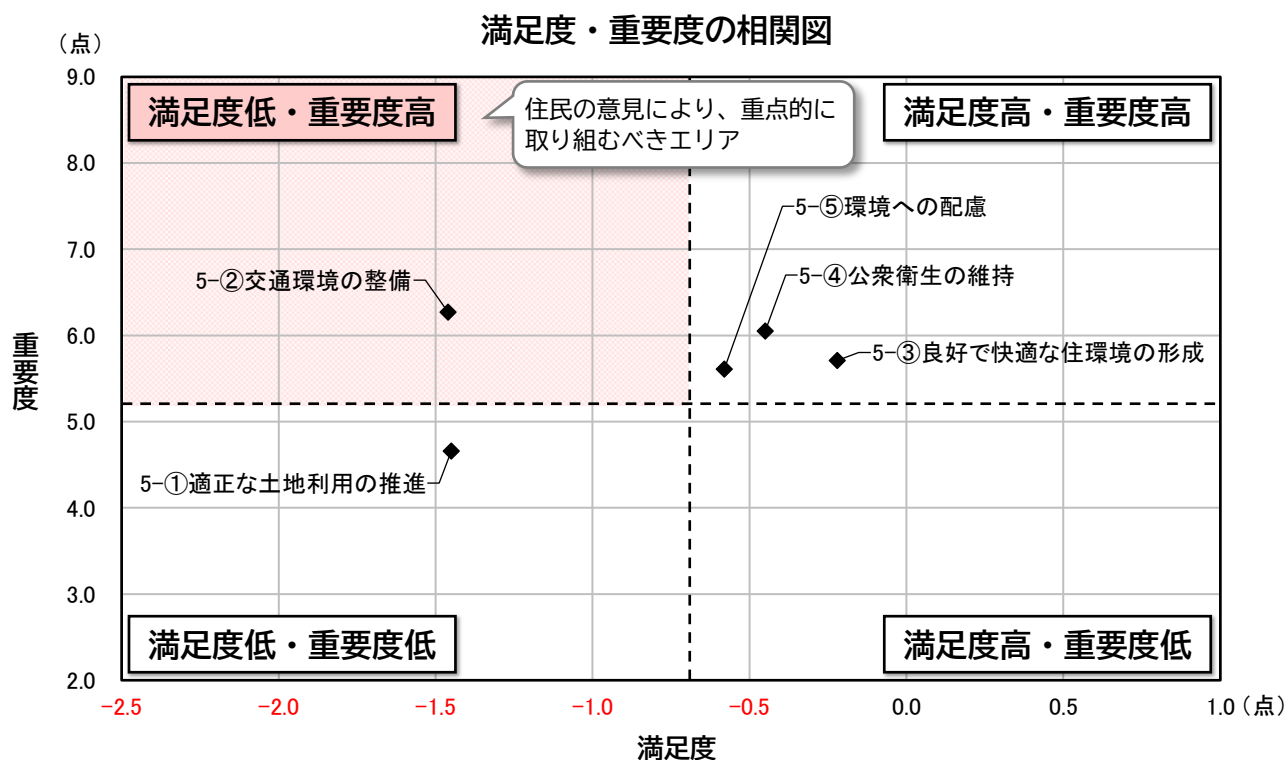
安全・安心な暮らし分野

安全・安心な暮らし分野では、「4-①防災力・減災力の向上」・「4-②生活安全対策の推進」の項目について、満足度が低く重要度が高いところに位置しています。



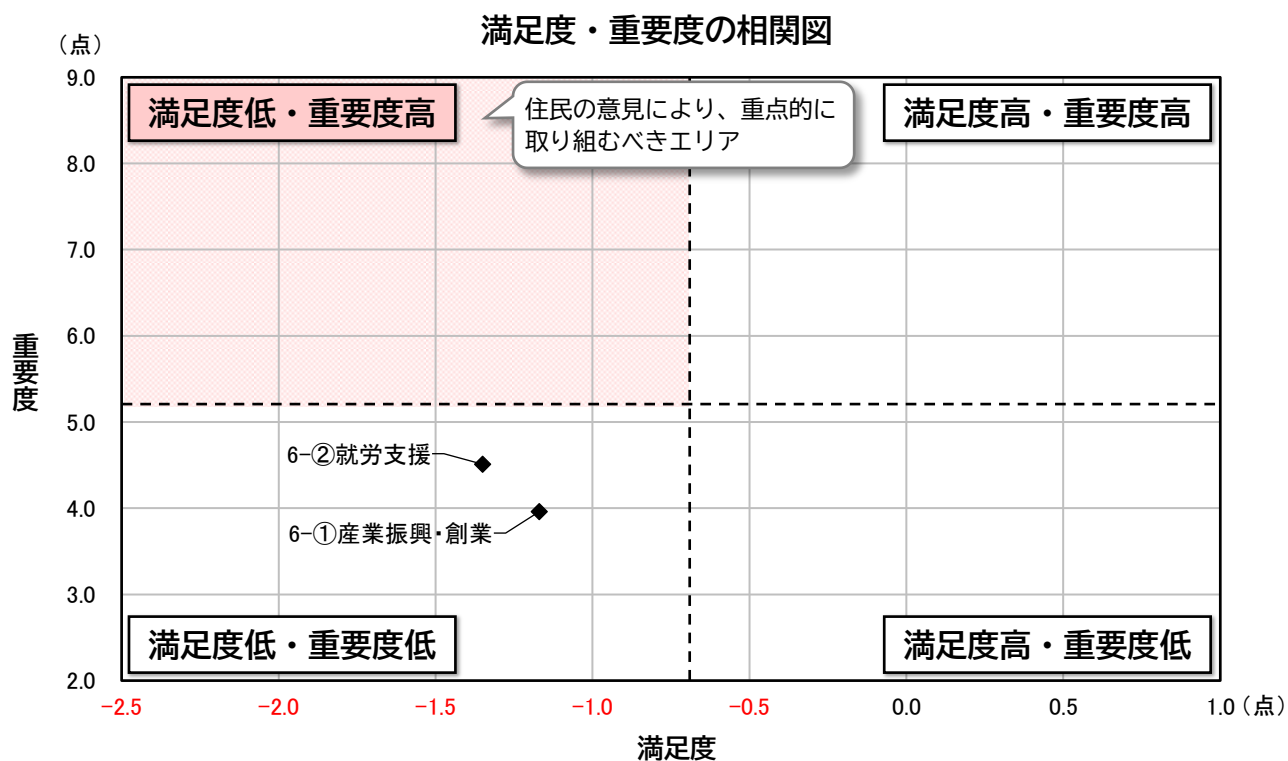
環境・都市基盤分野

環境・都市基盤分野では、「5-②交通環境の整備」の項目について、満足度が低く重要度が高いところに位置しています。



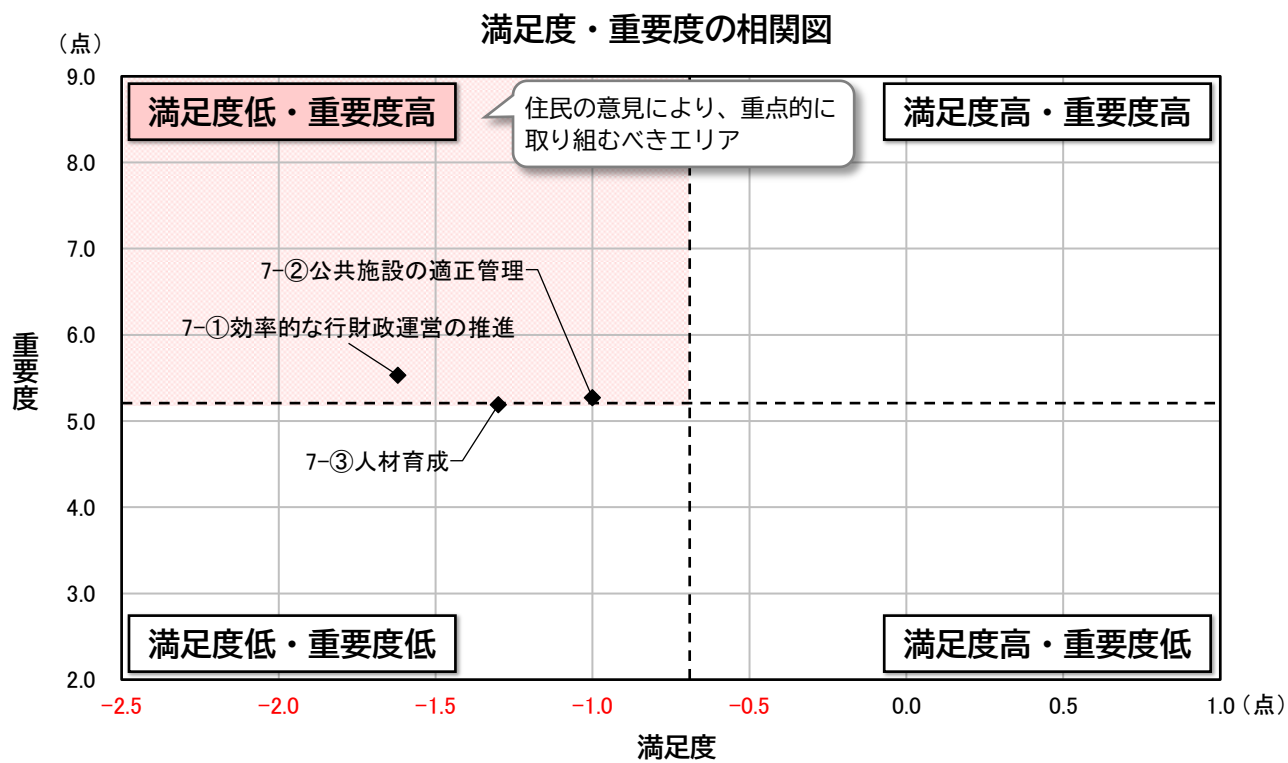
産業・雇用分野

産業・雇用分野では、満足度が低く重要度が高いところに位置している項目はなく、全て満足度が低く重要度が低いところに位置しています。



まちの運営・施設管理分野

まちの運営・施設管理分野では、「7-①効率的な行財政運営の推進」・「7-②公共施設の適正管理」の項目について、満足度が低く重要度が高いところに位置しています。

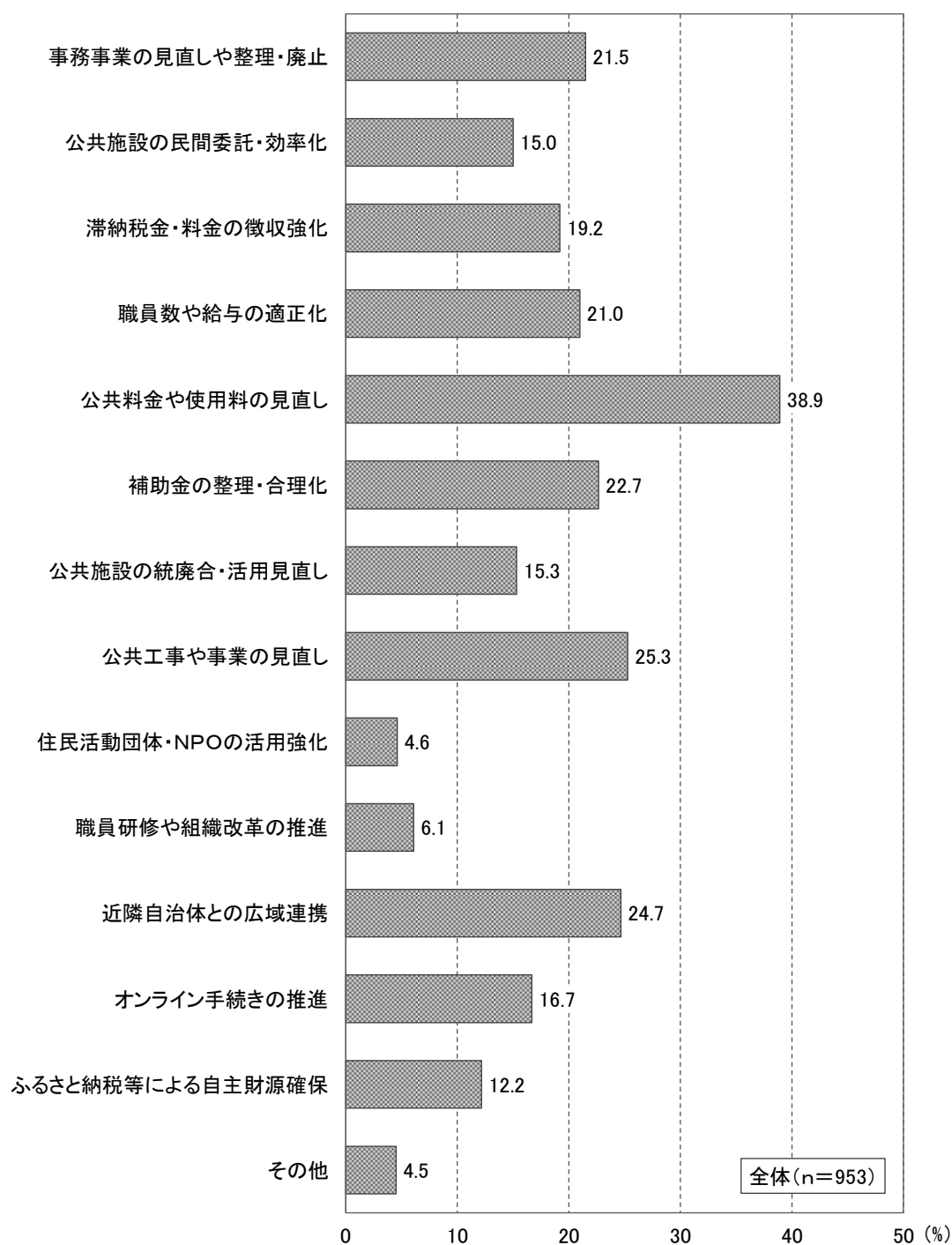


15. 町の取組や行財政運営について

問 20

効果的・効率的な行財政運営を進めるため、今後特に優先して取り組むべき内容について、お答えください。【複数回答可】

「公共料金や使用料の見直し」が38.9%と最も高く、次いで、「公共工事や事業の見直し」(25.3%)、「近隣自治体との広域連携」(24.7%)の順となっています。

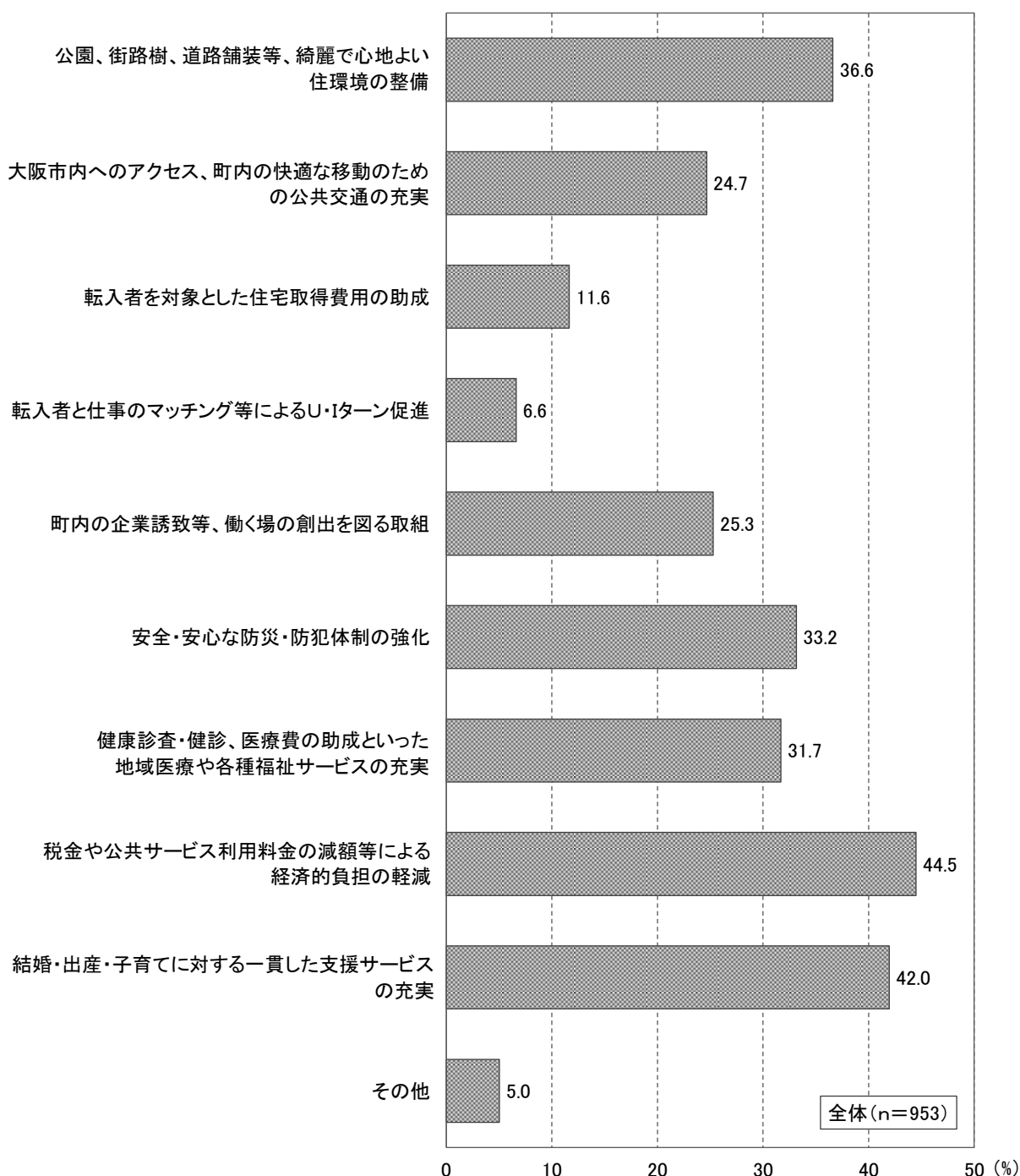


			事務事業の見直しや整理・廃止	公共施設の民間委託・効率化	滞納税金・料金の徴収強化	職員数や給与の適正化	公共料金や使用料の見直し	補助金の整理・合理化	公共施設の統廃合・活用見直し	公共工事や事業の見直し	住民活動団体・NPOの活用強化	職員研修や組織改革の推進	近隣自治体との広域連携	オンライン手続きの推進	ふるさと納税等による自主財源確保	その他
		(n=)														
全体		953	205 21.5%	143 15.0%	183 19.2%	200 21.0%	371 38.9%	216 22.7%	146 15.3%	241 25.3%	44 4.6%	58 6.1%	235 24.7%	159 16.7%	116 12.2%	43 4.5%
性別	男性	412	95 23.1%	71 17.2%	77 18.7%	94 22.8%	147 35.7%	85 20.6%	71 17.2%	109 26.5%	20 4.9%	28 6.8%	112 27.2%	66 16.0%	64 15.5%	21 5.1%
	女性	530	107 20.2%	71 13.4%	104 19.6%	105 19.8%	221 41.7%	128 24.2%	73 13.8%	127 24.0%	24 4.5%	30 5.7%	122 23.0%	92 17.4%	50 9.4%	21 4.0%
年齢	18～29歳	85	18 21.2%	14 16.5%	18 21.2%	19 22.4%	27 31.8%	29 34.1%	4 4.7%	15 17.6%	4 4.7%	5 5.9%	15 17.6%	26 30.6%	7 8.2%	5 5.9%
	30～39歳	120	23 19.2%	15 12.5%	15 12.5%	16 13.3%	50 41.7%	44 36.7%	24 20.0%	21 17.5%	2 1.7%	4 3.3%	30 25.0%	34 28.3%	18 15.0%	10 8.3%
	40～49歳	151	30 19.9%	26 17.2%	35 23.2%	27 17.9%	68 45.0%	31 20.5%	26 17.2%	28 18.5%	2 1.3%	10 6.6%	33 21.9%	33 21.9%	26 17.2%	10 6.6%
	50～59歳	156	35 22.4%	24 15.4%	31 19.9%	30 19.2%	57 36.5%	27 17.3%	24 15.4%	39 25.0%	7 4.5%	5 3.2%	42 26.9%	35 22.4%	19 12.2%	6 3.8%
	60～69歳	219	57 26.0%	35 16.0%	42 19.2%	60 27.4%	83 37.9%	42 19.2%	40 18.3%	71 32.4%	12 5.5%	17 7.8%	57 26.0%	21 9.6%	26 11.9%	6 2.7%
	70歳以上	217	41 18.9%	27 12.4%	41 18.9%	46 21.2%	85 39.2%	41 18.9%	27 12.4%	65 30.0%	17 7.8%	16 7.4%	57 26.3%	10 4.6%	20 9.2%	6 2.8%

問 21

人口減少の対策として、転出抑制や転入促進を図るうえでどのような取組に力を入れていくべきだと思いますか。【複数回答可】

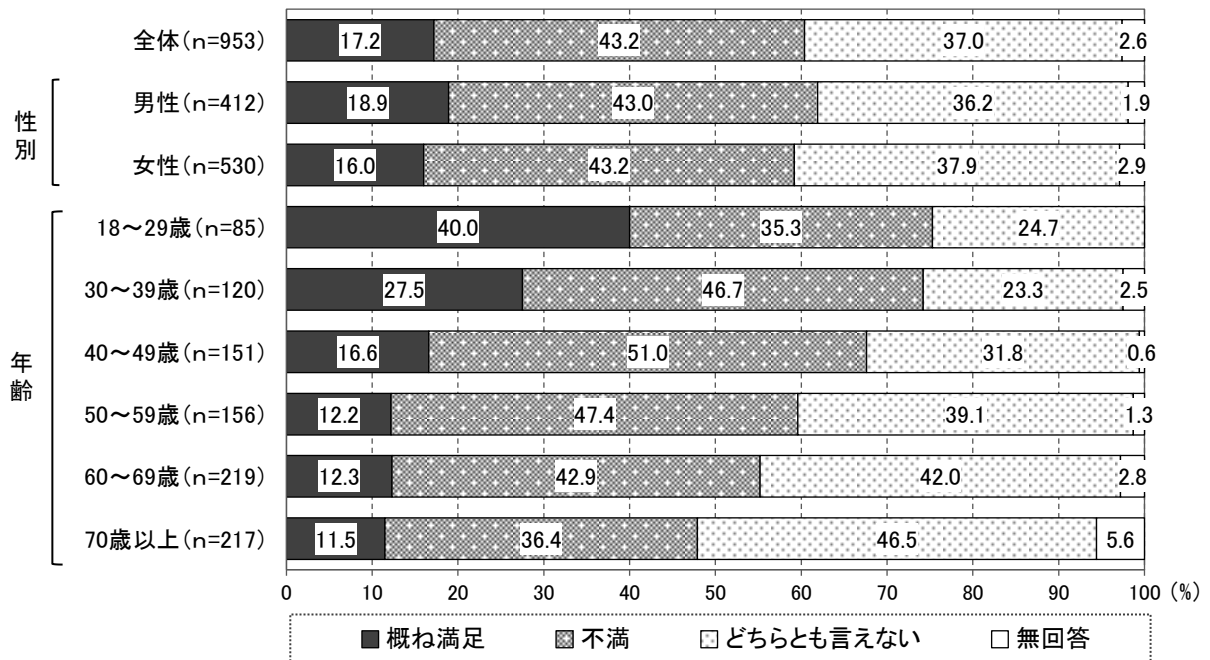
「税金や公共サービス利用料金の減額等による経済的負担の軽減」が44.5%と最も高く、次いで、「結婚・出産・子育てに対する一貫した支援サービスの充実」(42.0%)、「公園、街路樹、道路舗装等、綺麗で心地よい住環境の整備」(36.6%)の順となっています。



			公園、街路樹、道路舗装等、綺麗で心地よい住環境の整備	大阪市内へのアクセス、町内の快適な移動のための公共交通の充実	転入者を対象とした住宅取得費用の助成	転入者と仕事のマッチング等によるU・イターン促進	町内の企業誘致等、働く場の創出を図る取組	安全・安心な防災・防犯体制の強化	健康診査・健診、医療費の助成といった地域医療や各種福祉サービスの充実	税金や公共サービス利用料金の減額等による経済的負担の軽減	結婚・出産・子育てに対する一貫した支援サービスの充実	その他
		(n=)										
全体		953	349 36.6%	235 24.7%	111 11.6%	63 6.6%	241 25.3%	316 33.2%	302 31.7%	424 44.5%	400 42.0%	48 5.0%
性別	男性	412	148 35.9%	101 24.5%	56 13.6%	27 6.6%	117 28.4%	138 33.5%	129 31.3%	176 42.7%	175 42.5%	24 5.8%
	女性	530	197 37.2%	129 24.3%	54 10.2%	36 6.8%	121 22.8%	173 32.6%	169 31.9%	247 46.6%	221 41.7%	23 4.3%
年齢	18～29歳	85	28 32.9%	35 41.2%	10 11.8%	6 7.1%	15 17.6%	25 29.4%	25 29.4%	43 50.6%	47 55.3%	2 2.4%
	30～39歳	120	48 40.0%	28 23.3%	19 15.8%	6 5.0%	14 11.7%	28 23.3%	40 33.3%	54 45.0%	76 63.3%	8 6.7%
	40～49歳	151	59 39.1%	40 26.5%	23 15.2%	12 7.9%	39 25.8%	50 33.1%	30 19.9%	69 45.7%	58 38.4%	19 12.6%
	50～59歳	156	54 34.6%	36 23.1%	11 7.1%	10 6.4%	42 26.9%	57 36.5%	45 28.8%	67 42.9%	64 41.0%	5 3.2%
	60～69歳	219	70 32.0%	50 22.8%	29 13.2%	11 5.0%	72 32.9%	72 32.9%	82 37.4%	101 46.1%	86 39.3%	8 3.7%
	70歳以上	217	87 40.1%	44 20.3%	18 8.3%	18 8.3%	58 26.7%	80 36.9%	80 36.9%	88 40.6%	67 30.9%	6 2.8%

問 22 あなたは現在の忠岡駅周辺について、どのように感じていますか。

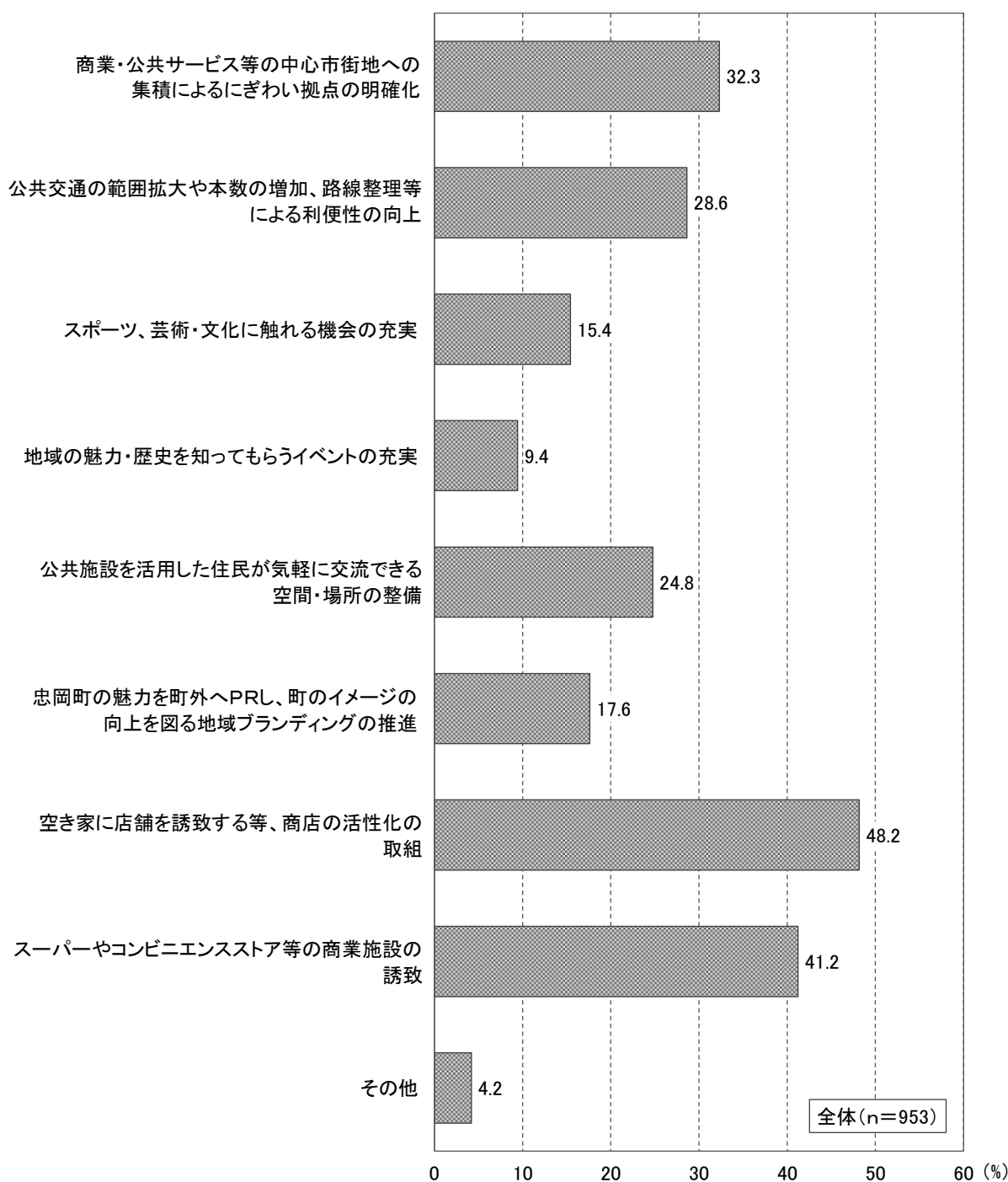
全体では、「不満」が43.2%と最も高く、次いで、「どちらとも言えない」(37.0%)、「概ね満足」(17.2%)の順となっています。



問 23

地域の活性化やにぎわいの創出に向けて、どのような取組に力を入れていくべきだと思いますか。【複数回答可】

「空き家に店舗を誘致する等、商店の活性化の取組」が48.2%と最も高く、次いで、「スーパーやコンビニエンスストア等の商業施設の誘致」(41.2%)、「商業・公共サービス等の中心市街地への集積によるにぎわい拠点の明確化」(32.3%)の順となっています。



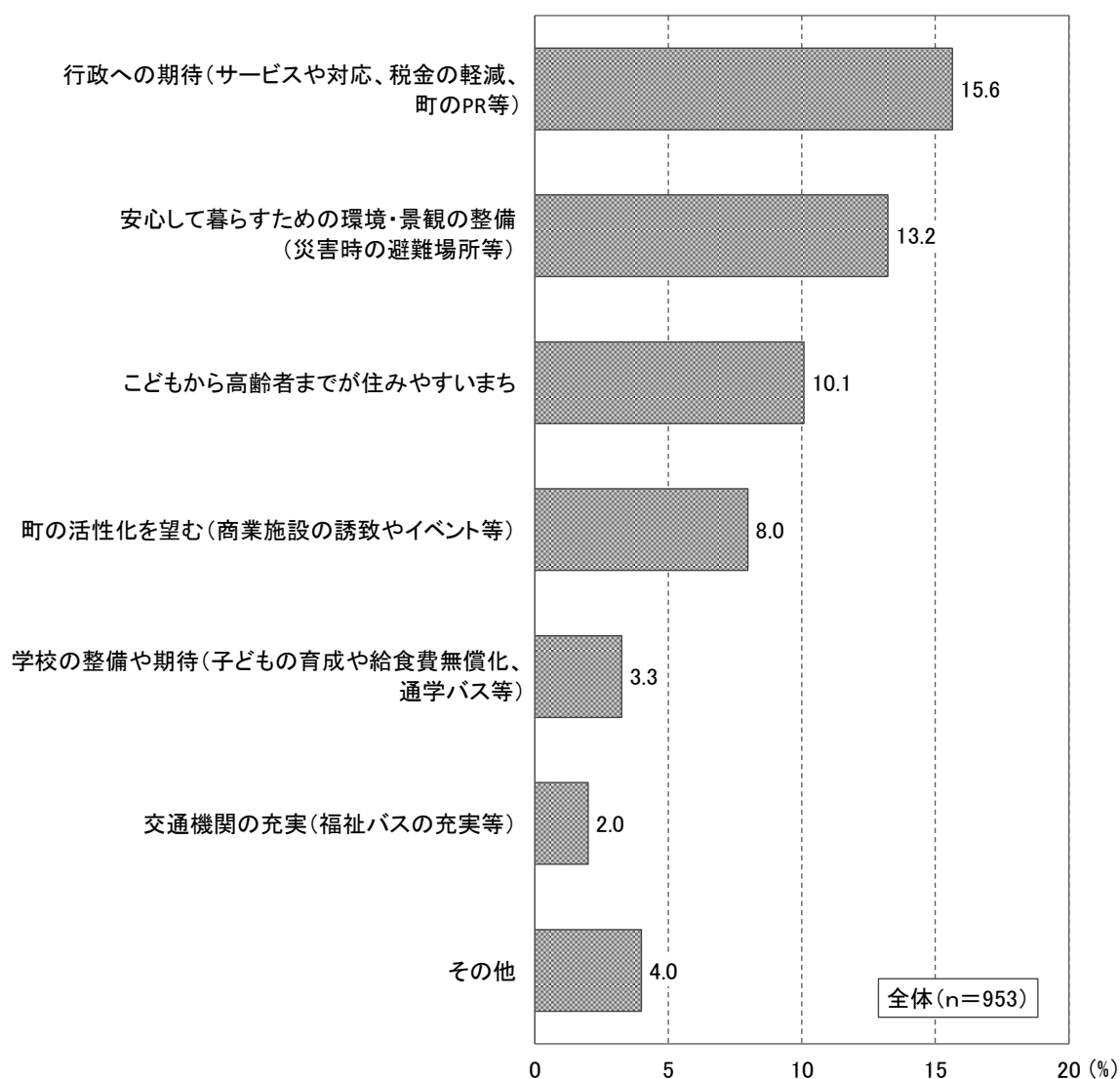
			商業・公共サービス等の中心市街地への集積による にぎわい拠点の明確化	公共交通の範囲拡大や本数の増加、路線整理等による利便性の向上	スポーツ、芸術・文化に触れる機会の充実	地域の魅力・歴史を知ってもらいイベントの充実	公共施設を活用した住民が気軽に交流できる空間・場所の整備	忠岡町の魅力を町外へPRし、町のイメージの向上を図る 地域ブランディングの推進	空き家に店舗を誘致する等、商店の活性化の取組	スーパーやコンビニエンスストア等の商業施設の誘致	その他
		(n=)									
全体		953	308 32.3%	273 28.6%	147 15.4%	90 9.4%	236 24.8%	168 17.6%	459 48.2%	393 41.2%	40 4.2%
性別	男性	412	150 36.4%	114 27.7%	80 19.4%	48 11.7%	101 24.5%	84 20.4%	184 44.7%	147 35.7%	22 5.3%
	女性	530	157 29.6%	153 28.9%	67 12.6%	40 7.5%	134 25.3%	80 15.1%	270 50.9%	242 45.7%	17 3.2%
年齢	18～29歳	85	29 34.1%	30 35.3%	13 15.3%	12 14.1%	17 20.0%	15 17.6%	43 50.6%	39 45.9%	2 2.4%
	30～39歳	120	38 31.7%	27 22.5%	18 15.0%	10 8.3%	25 20.8%	18 15.0%	67 55.8%	59 49.2%	9 7.5%
	40～49歳	151	50 33.1%	49 32.5%	23 15.2%	11 7.3%	27 17.9%	24 15.9%	88 58.3%	76 50.3%	13 8.6%
	50～59歳	156	45 28.8%	37 23.7%	27 17.3%	13 8.3%	27 17.3%	30 19.2%	72 46.2%	74 47.4%	6 3.8%
	60～69歳	219	74 33.8%	65 29.7%	33 15.1%	23 10.5%	64 29.2%	34 15.5%	105 47.9%	79 36.1%	6 2.7%
	70歳以上	217	69 31.8%	62 28.6%	31 14.3%	20 9.2%	75 34.6%	46 21.2%	81 37.3%	66 30.4%	4 1.8%

16. 自由記述

問 24

最後に、「こうあってほしい忠岡町」「住み続けたいと思える忠岡町」について、自由にご記入ください。

「行政への期待（サービスや対応、税金の軽減、町のPR等）」が15.6%と最も高く、次いで、「安心して暮らすための環境・景観の整備（災害時の避難場所等）」（13.2%）、「こどもから高齢者までが住みやすいまち」（10.1%）の順となっています。



※回答していただいた記述をカテゴリーに分けて集計し、グラフ化しました。

「第6次忠岡町総合計画」策定のための
まちづくりに関するアンケート調査

《報告書》

令和7年8月

企画・編集 忠岡町 町長公室 経営戦略課